

平成30年度

当初予算の概要



福井県坂井市

# 当初予算説明資料目次

		ページ
1	当初予算編成方針	1
2	市の予算規模（会計別）	2
3	一般会計歳入・歳出款別内訳	3
4	一般会計歳入財源内訳	4
5	一般会計歳出性質別内訳	5
6	基金の状況	8
7	市債の状況	9
8	市税の概要等	10
9	人件費概要	13
10	総合計画の重点施策予算	14
	重点施策予算 各事業概要等	15

# 1. 平成30年度 当初予算編成方針

## 1-1. 予算編成の考え方

平成30年4月に市長・市議会議員選挙を控えていることから「骨格予算」で編成しています。したがって、市民サービスにおいて、年度当初からの執行が必要となる継続的また経常的な事業や既に実施することが決定されている事業について、当初予算に計上しています。なお、政策的な経費や新規事業については、今後の補正予算で対応する予定です。また、普通交付税の合併による特例措置分の縮減が3年目となり、厳しい財政状況が予想されますが、引き続き事業の「選択」と「集中」を進めるとともに、更なる歳入確保と歳出削減に最大限の努力をしつつ、坂井市総合計画後期基本計画をはじめ、全国的な人口減少問題を踏まえた地域活性化のための「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」など、市の根幹となる計画に位置づけられる、「笑顔でみんなが住みたくなるまち」づくりに必要な施策を推進するため、次に掲げる基本方針により予算編成を行いました。

## 1-2. 平成30年度予算における重点分野

景気の先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかに回復が続くことが期待されていますが、引き続き、合併特例債の有効活用により、コミュニティセンターをはじめ老朽化している施設の統廃合や大規模改修などの大型普通建設事業への配分により、本市の財政は依然厳しい状況にある中で、限られた財源を有効活用し、持続可能で堅実な財政運営を図る必要があることから、引き続き行財政改革によりムダを排除し、ゼロベースの視点に立った事務事業の再構築を図るとともに、社会構造の変化を的確に捉え、事業の選択と集中により財源に見合った予算編成としました。

平成30年度においては、「骨格予算」ではありますが、国民体育大会（福井しあわせ元気国体）の開催や北陸新幹線関連整備などの特別経費のほか、少子高齢化対策による社会保障費の増加や地方創生関連事業などにより、財政需要は確実に増高することが見込まれ、厳しい財政状況下においても、坂井市総合計画後期基本計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略などの市の根幹となる計画を踏まえ、人口減少対策事業の推進など、必要な施策のための取り組みに配分する予算としました。

## 1-3. 予算編成の基本方針

平成30年度予算は、引き続き将来を見据えた持続可能な財政基盤を目指し、以下の基本的な方針を踏まえた編成とする。

### ① 事業の再構築、最適化

前例踏襲により継続されてきたソフト事業、施設の運営経費のひとつひとつが、固定的経費として財政需要を拡大させてきていることから、将来の財源不足に対する危機感のもと改革を先送りしないこと。改めて今後の10年、更には次の世代を見据え、ゼロベースの視点で類似事業との統合も含めた事業の再構築を進めること。

### ② まち・ひと・しごと創生総合戦略等の積極的な推進

総合計画後期基本計画におけるまちづくりの将来像の具体化のため、8つのまちづくりの基本施策に沿った事業を推進すること。総合計画や財政計画に位置付けが無いものについては、思い切った見直しや廃止の可能性を模索すること。また、人口減少と地域経済縮小の克服並びにまち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を目指し、「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進を図るとともに、若年層を中心に住みやすい、子供を生き育てやすい環境づくりの推進のため、国の「地方創生」などの事業を最大限活用すること。

### ③ 行政改革の取り組みの推進

第三次行政改革大綱実施計画については、第一次行政改革大綱の「量的改革」、第二次行政改革大綱の「質的改革」に続き、限られた市の経営資源を最適化し、真に必要な事業への重点的な投入を可能とするための、新たな行政改革の取り組みを進めること。また、各種補助金については、外部評価作業の補助金等合理化委員会での意見等を反映させるとともに、社会情勢や時代の変化を踏まえ、事業継続の必要性と公益上適切か否かを検証し、廃止や縮減を検討すること。

### ④ 各部署の主体的な取り組みの推進

各部署においては、部署長の強いリーダーシップのもと、限られた財源を効果的かつ重点的に配分することを基本に、全職員が創意と工夫を結集して、事業の必要性を見極めるとともに、事業の見直しや廃止に積極的に取り組み、部署の連携による総合的、横断的な調整を図りながら、効率的・効果的な予算編成に取り組むこと。

### ⑤ 財源の確保

歳入の見積りにあたっては、市町の財源ハンドブックを活用する等して財源を的確に把握し、可能な限り特定財源の確保に努めること。市税にあっては、適正な課税と、新たな収納に関する取り組みを検討し、更なる収納率の向上に努めること。また、受益者負担の適正化を図るとともに、団体や民間等で実施している歳入確保策を参考にするなど、新たな歳入確保に向け積極的に取り組むこと。

### ⑥ 国・県の制度変更への適切な対応

国の予算、一括交付金、社会保障・税制改革など国の制度変更等についての情報収集を徹底し、迅速かつ的確な対応を図ること。また、他団体の補助制度の活用事例から、補助対象となるものは積極的に活用すること。さらに、補助事業であることを理由に安易に事業採択を行い、結果として多額の一般財源の持ち出しを招かないよう留意すること。なお、国・県の現行制度の見直し等により、事業の特定財源が削減される場合は、原則廃止・縮減すること。

### ⑦ 決算を意識した予算編成

平成28年度の決算分析に努め、多額の不用額及び不足額が生じないよう適正な歳出予算の要求に努め、決算ベースを基本としたタイトな編成とすること。

なお、扶助費については、今後も増加が見込まれることから、法令等に係るもの以外は、給付水準や助成対象について見直しを行うこと。

### ⑧ 特別会計・公営企業会計の健全化

特別会計及び公営企業会計については、一般会計予算の編成方針に準じることとするが、それぞれの会計の設置目的に沿って、年間所要額を見積もること。

特別会計については、適正な負担の確保に留意するなど運営の健全化に努め、安易に一般会計の繰出しに頼ることなく、収支の均衡を図ることを基本とすること。企業会計については、企業的性格を十分に発揮して、一層経営の合理化、効率化を図るとともに、特に経費の節減及び独立採算性の確保に努め、一般会計との間の経費負担区分の明確化を図るなど、適正な経営に努めること。

### ⑨ 一部事務組合、第三セクター等の検証

実質公債費比率や将来負担比率への影響を踏まえ、市が負担、出資等を行っている一部事務組合及び第三セクター等に対しては、各所管課において団体等の事業実績を把握し、事務事業の整理・合理化・経費の節減、自主財源確保の強化、資金の効率的な運用等の自主的な努力を強く要請するとともに、市の支援効果及び必要性を十分に検証した上での要求をすること。

## 2. 市の予算規模

(単位：千円)

会 計	H30当初 予算総額	H29当初 予算総額	比較増減額	増減率	H30当初 予算総額	H29当初 予算総額	比較増減額	増減率
1 坂井市一般会計	38,223,000	38,340,000	△ 117,000	△0.3%	【特別会計合計】			
2 国民健康保険特別会計	8,321,552	9,870,302	△ 1,548,750	△15.7%				
3 後期高齢者医療特別会計	931,615	883,436	48,179	5.5%	9,253,167	10,753,738	△ 1,500,571	△14.0%
4 水道事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	3,773,564	2,825,647	947,917	33.5%	【企業会計合計】			
5 公共下水道事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	5,714,074	5,820,778	△ 106,704	△1.8%				
6 農業集落排水事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	42,939	47,051	△ 4,112	△8.7%				
7 病院事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	2,519,632	2,505,709	13,923	0.6%	12,050,209	11,199,185	851,024	7.6%
総 計	59,526,376	60,292,923	△ 766,547	△1.3%				

3. 一般会計歳入・歳出款別内訳

(単位：千円、%)

歳 入					歳 出						
款		平成30年度	平成29年度	比較増減額	増減率	款		平成30年度	平成29年度	比較増減額	増減率
1	市税	12,172,400	12,101,600	70,800	0.6	1	議会費	308,212	313,010	△ 4,798	△ 1.5
2	地方譲与税	320,600	316,600	4,000	1.3	2	総務費	5,722,313	6,279,773	△ 557,460	△ 8.9
3	利子割交付金	20,000	15,000	5,000	33.3	3	民生費	12,147,665	12,155,733	△ 8,068	△ 0.1
4	配当割交付金	45,000	45,000	0	0.0	4	衛生費	3,944,414	4,135,918	△ 191,504	△ 4.6
5	株式等譲渡所得割交付金	35,000	27,000	8,000	29.6	5	労働費	99,103	112,127	△ 13,024	△ 11.6
6	地方消費税交付金	1,600,000	1,600,000	0	0.0	6	農林水産業費	2,669,223	2,011,068	658,155	32.7
7	ゴルフ場利用税交付金	27,000	27,000	0	0.0	7	商工費	1,004,131	1,116,728	△ 112,597	△ 10.1
8	自動車取得税交付金	81,000	81,000	0	0.0	8	土木費	2,849,347	3,159,182	△ 309,835	△ 9.8
9	地方特例交付金	62,000	56,000	6,000	10.7	9	消防費	1,472,235	1,948,558	△ 476,323	△ 24.4
10	地方交付税	6,870,000	6,980,000	△ 110,000	△ 1.6	10	教育費	4,164,061	3,673,082	490,979	13.4
11	交通安全対策特別交付金	11,000	11,000	0	0.0	12	公債費	3,524,715	3,315,081	209,634	6.3
12	分担金及び負担金	716,787	698,523	18,264	2.6	13	諸支出金	307,581	109,740	197,841	180.3
13	使用料及び手数料	756,364	729,542	26,822	3.7	14	予備費	10,000	10,000	0	0.0
14	国庫支出金	3,936,073	3,696,952	239,121	6.5						
15	県支出金	3,800,392	2,837,106	963,286	34.0						
16	財産収入	78,107	96,808	△ 18,701	△ 19.3						
17	寄附金	300,801	100,300	200,501	199.9						
18	繰入金	1,780,385	1,414,580	365,805	25.9						
19	繰越金	200,000	200,000	0	0.0						
20	諸収入	1,292,491	1,519,489	△ 226,998	△ 14.9						
21	市債	4,117,600	5,786,500	△ 1,668,900	△ 28.8						
計		38,223,000	38,340,000	△ 117,000	△ 0.3	計		38,223,000	38,340,000	△ 117,000	△ 0.3

4. 一般会計歳入財源内訳

(単位：千円、%)

		平成30年度 当初予算額①	構成比	平成29年度 当初予算額②	構成比	平成28年度 当初予算額③	構成比	平成30年度の前年 度との比較増減額 ①-②	増減率
自主財源	市 税	12,172,400	31.8	12,101,600	31.6	11,933,700	29.2	70,800	0.6
	分 担 金 及 び 負 担 金	716,787	1.9	698,523	1.8	619,501	1.5	18,264	2.6
	使 用 料 及 び 手 数 料	756,364	2.0	729,542	1.9	717,691	1.8	26,822	3.7
	財 産 収 入	78,107	0.2	96,808	0.3	93,198	0.2	△18,701	△ 19.3
	寄 附 金	300,801	0.8	100,300	0.3	1,141	0.0	200,501	199.9
	繰 入 金	1,780,385	4.6	1,414,580	3.7	1,679,334	4.1	365,805	25.9
	繰 越 金	200,000	0.5	200,000	0.5	200,000	0.5	0	0.0
	諸 収 入	1,292,491	3.4	1,519,489	4.0	1,346,736	3.3	△226,998	△ 14.9
	小 計	17,297,335	45.2	16,860,842	44.1	16,591,301	40.6	436,493	2.6
依存財源	地 方 譲 与 税	320,600	0.9	316,600	0.8	311,300	0.8	4,000	1.3
	利 子 割 交 付 金	20,000	0.1	15,000	0.0	28,000	0.1	5,000	33.3
	配 当 割 交 付 金	45,000	0.1	45,000	0.1	100,000	0.2	0	0.0
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	35,000	0.1	27,000	0.1	56,000	0.1	8,000	29.6
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,600,000	4.2	1,600,000	4.2	1,600,000	3.9	0	0.0
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	27,000	0.1	27,000	0.1	27,000	0.1	0	0.0
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	81,000	0.2	81,000	0.2	53,000	0.1	0	0.0
	地 方 特 例 交 付 金	62,000	0.2	56,000	0.1	52,000	0.1	6,000	10.7
	地 方 交 付 税	6,870,000	17.9	6,980,000	18.2	7,400,000	18.1	△110,000	△ 1.6
	交 通 安 全 対 策 等 特 別 交 付 金	11,000	0.0	11,000	0.0	11,000	0.0	0	0.0
	国 庫 支 出 金	3,936,073	10.3	3,696,952	9.6	3,741,832	9.1	239,121	6.5
	県 支 出 金	3,800,392	9.9	2,837,106	7.4	3,548,567	8.7	963,286	34.0
	市 債	4,117,600	10.8	5,786,500	15.1	7,400,000	18.1	△1,668,900	△ 28.8
小 計	20,925,665	54.8	21,479,158	55.9	24,328,699	59.4	△553,493	△ 2.6	
合 計		38,223,000	100.0	38,340,000	100.0	40,920,000	100.0	△ 117,000	△ 0.3

※構成比、増減率は小数点以下第2位を四捨五入

5. 一般会計歳出性質別内訳

(単位：千円、%)

		平成30年度 当初予算額①	構成比	平成29年度 当初予算額②	構成比	平成28年度 当初予算額③	構成比	平成30年度の前 年度との比較増減 額 ①-②	増減率
義務的	人件費	5,473,636	14.3	5,362,998	14.0	5,404,707	13.2	110,638	2.1
	扶助費	7,012,328	18.4	6,879,315	18.0	6,737,431	16.5	133,013	1.9
	公債費	3,524,715	9.2	3,315,081	8.6	3,009,133	7.3	209,634	6.3
	小計	16,010,679	41.9	15,557,394	40.6	15,151,271	37.0	453,285	2.9
任意的	物件費	6,222,529	16.3	6,089,236	15.9	5,855,625	14.3	133,293	2.2
	維持補修費	324,796	0.8	318,663	0.8	286,443	0.7	6,133	1.9
	補助費等	6,573,428	17.2	6,573,746	17.2	7,045,490	17.2	△318	0.0
	積立金	307,581	0.8	109,087	0.3	11,328	0.0	198,494	182.0
	投資及び出資金	175,333	0.5	166,047	0.4	165,234	0.4	9,286	5.6
	貸付金	488,601	1.3	577,001	1.5	608,401	1.5	△88,400	△ 15.3
	繰出金	2,897,749	7.6	3,130,988	8.2	3,215,725	7.9	△233,239	△ 7.4
	予備費	10,000	0.0	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
	小計	17,000,017	44.5	16,974,768	44.3	17,198,246	42.0	25,249	0.1
投資的	普通建設事業費	5,212,304	13.6	5,807,838	15.1	8,570,483	21.0	△ 595,534	△ 10.3
	補助事業	1,875,754	4.9	885,523	2.3	4,158,167	10.2	990,231	111.8
	単独事業	3,114,114	8.1	4,754,900	12.4	4,299,268	10.5	△ 1,640,786	△ 34.5
	県営事業負担金	222,436	0.6	167,415	0.4	113,048	0.3	55,021	32.9
	災害復旧事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	補助事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	単独事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計	5,212,304	13.6	5,807,838	15.1	8,570,483	21.0	△ 595,534	△ 10.3
合計	38,223,000	100.0	38,340,000	100.0	40,920,000	100.0	△ 117,000	△ 0.3	

※構成比、増減率は小数点以下第2位を四捨五入

一般会計歳入歳出予算の主な内容

(単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率 (%)	主な内容
市 税	12,172,400	12,101,600	70,800	0.6	市民税(5,359,800→5,556,000千円 +196,200)、 [現年 個人 4,350,000→4,393,000千円 +43,000、法人 948,000→1,106,000千円 +158,000] 固定資産税(5,834,000→5,758,600千円 ▲75,400)、 たばこ税(579,000→530,000千円 ▲49,000)
地方譲与税・ 各種交付金	2,190,600	2,167,600	23,000	1.1	地方譲与税(316,600→320,600千円 +4,000)、利子割交付金(15,000→20,000千円 +5,000)、 株式等譲渡所得割交付金(27,000→35,000千円 +8,000)、地方消費税交付金(1,600,000→1,600,000千円(昨年同額))、 自動車取得税交付金(81,000→81,000千円(昨年同額))、地方特例交付金(56,000→62,000千円 +6,000)
地方交付税	6,870,000	6,980,000	△ 110,000	△ 1.6	普通交付税(6,380,000→6,270,000千円 ▲110,000)、特別交付税(600,000→600,000千円(昨年同額))
分担金及び 負担金	716,787	698,523	18,264	2.6	介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援事業)受託収入(107,775→113,025千円 +5,250)、 包括的支援・任意事業(地域支援事業)受託収入(167,693→181,534千円 +13,841)、 私立保育所保育料(352,976→359,133千円 +6,157)、 広域入所保育受託事業収入(44,938→39,769千円 ▲5,169)
使用料及び 手数料	756,364	729,542	26,822	3.7	公立保育所使用料(328,566→351,089千円 +22,523)
国庫支出金	3,936,073	3,696,952	239,121	6.5	地方創生交付金(44,425千円→20,675千円 ▲23,750)、 自立支援給付費負担金(799,531→828,750千円 +29,219)、 子どものための教育・保育給付費負担金(537,589→541,290千円 +3,701)、 子ども・子育て支援事業交付補助金(142,904→124,689千円 ▲18,215)、 社会資本整備総合交付金(都市計画費)(139,432→157,358千円 +17,926)、 社会資本整備総合交付金(建設費)(320,588→351,941千円 +31,353)、 小学校施設整備費補助金(大規模改造)(83,247千円 皆増)
県支出金	3,800,392	2,837,106	963,286	34.0	強い農業づくり事業交付金(565,760千円 皆増)、 自然光利用型の連棟ハウス整備事業補助金(135,000千円 皆増)、 若手農業者園芸リースハウス整備事業補助金(91,004千円 皆増)、 多面的機能支払交付金事業補助金(251,292→260,219千円 +8,927) 農村振興総合整備統合補助事業費補助金(76,804→70,000千円 ▲6,804)、 福井しあわせ元気国体事業補助金(25,900→179,173千円 +153,273)
繰入金	1,780,385	1,414,580	365,805	25.9	財政調整基金繰入金(1,167,075→494,978千円 ▲672,097)、 寄附市民参画基金繰入金(50,250→137,400千円 +87,150)、 地域振興基金繰入金(156,899→945,300千円 +788,401)、 まちづくり整備基金繰入金(200,000千円 皆増)
繰越金	200,000	200,000	0	0.0	前年度繰越金(昨年同額)
諸収入	1,292,491	1,519,489	△ 226,998	△ 14.9	社会福祉施設建設負担金(▲20,000千円 皆減)、児童クラブ利用料(57,788→60,821千円 +3,033)、 漁港施設管理事業県補償費(▲60,550千円 皆減)、 中小企業振興資金貸付金元利収入(468,000→401,000千円 ▲67,000)、 道路整備事業保障費<鉄道・機構>(83,650千円 皆増)、体育施設整備事業補償費(▲110,000千円 皆減)
市債	4,117,600	5,786,500	△ 1,668,900	△ 28.8	防災行政無線整備事業債(2,900千円 皆増)、消防防災施設等整備事業債(▲475,600千円 皆減)、 臨時財政対策債(1,470,000→1,420,000千円 ▲50,000)、 合併特例債(3,722,100→2,641,200千円 ▲1,080,900)
その他	389,908	208,108	181,800	87.4	寄附市民参画基金寄附金(100,000→300,000千円 +200,000)
歳入合計	38,223,000	38,340,000	△ 117,000	△ 0.3	



款	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率 (%)	主な内容
議 会 費	308,212	313,010	△ 4,798	△ 1.5	議会運営事業 (220,339→220,127千円 ▲212)
総 務 費	5,722,313	6,279,773	△ 557,460	△ 8.9	防災行政無線事業(18,639→23,621千円 +4,982)、寄附市民参画事業(50,000→134,000千円 +84,000)、地方創生推進事業(9,155→13,205千円 +4,050)、庁内情報管理事業(112,673→114,284千円 +1,611)、広域圏事務事業(189,588→245,679千円 +56,091)、シティセールス事業(37,625→30,500千円 ▲7,125)、コミュニティセンター施設整備事業(改修・新設工事費等)(1,026,313→1,812,739千円 +786,426)、みくに市民センター建設事業(1,529,314→60,000千円 ▲1,469,314)、本庁舎建設事業(37,790→60,647千円 +22,857)
民 生 費	12,147,665	12,155,733	△ 8,068	△ 0.1	介護給付費支給事業(889,501→909,000千円 +19,499)、訓練等給付費支給事業(712,029→751,000千円 +38,971)、障害児通所支援事業(120,552→150,746千円 +30,194)、児童手当支給事業(1,598,820→1,569,265千円 ▲29,555)、子ども医療費助成事業(303,697→308,294千円 +4,597)、幼保園等施設整備事業(415,505→4,898千円 ▲410,607)、私立保育所保育業務委託事業(1,753,318→1,844,345千円 +91,027)、私立保育所施設整備補助事業(195,331千円 皆増)
衛 生 費	3,944,414	4,135,918	△ 191,504	△ 4.6	病院事業会計補助金(500,000千円 昨年同額)、国民健康保険特別会計繰出金(805,323→526,925千円 ▲278,398)、後期高齢者医療事業(1,147,289→1,167,086千円 +19,797)、一般廃棄物収集処理事業(910,587→965,003千円 +54,416)
労 働 費	99,103	112,127	△ 13,024	△ 11.6	生活安定資金融資事業(88,000→67,000千円 ▲21,000)
農林水産業費	2,669,223	2,011,068	658,155	32.7	強い農業づくり事業(1,320→645,329千円 +644,009)、産地パワーアップ事業(268,147千円 皆増)、農山漁村活性化プロジェクト支援事業(▲282,000千円 皆減)、県営かんがい排水事業(148,521→176,395千円 +27,874)、多面的機能支払交付金事業(336,391→348,124千円 +11,733)
商 工 費	1,004,131	1,116,728	△ 112,597	△ 10.1	企業立地促進助成金(135,476→116,604千円 ▲18,872)、坂井市産業フェア事業(15,000→11,500千円 ▲3,500)、観光ビジョン戦略事業(40,301→36,200千円 ▲4,101)、周遊・滞在型観光推進事業(4,750→6,075千円 +1,325)、観光施設維持管理事業(61,645→27,166千円 ▲34,479)、越前加賀インバウンド推進事業(21,474→21,254千円 ▲220)
土 木 費	2,849,347	3,159,182	△ 309,835	△ 9.8	三国駅周辺整備事業(278,130→28,632千円 ▲249,498)、新幹線対策事業(81,256→208,052千円 +126,796)、公営住宅ストック総合改善事業(240,229→5,700千円 ▲234,529)、末政・随応寺線道路改良事業(182,100→200,500千円 +18,400)、上安田3号線道路改良事業(35,700→114,500千円 +78,800)、沖布目森田線道路改良事業(139,349→150,000千円 +10,651)
消 防 費	1,472,235	1,948,558	△ 476,323	△ 24.4	嶺北消防組合負担金(1,901,329→1,423,099千円 ▲478,230)
教 育 費	4,164,061	3,673,082	490,979	13.4	小学校施設整備事業(402,102千円 皆増)、国体関連施設整備事業(34,300→4,550千円 ▲29,750)、国体推進事業(108,170→385,682千円 +277,512)、丸岡スポーツランド駐車場整備(269,672→33,000千円 ▲236,672)
公 債 費	3,524,715	3,315,081	209,634	6.3	元金(3,005,195→3,229,048千円 +223,853)、利子(308,886→294,667千円 ▲14,219)
諸 支 出 金	307,581	109,740	197,841	180.3	寄附市民参画基金(101,003→301,004千円 +200,001)
予 備 費	10,000	10,000	0	0.0	
歳出合計	38,223,000	38,340,000	△ 117,000	△ 0.3	

## 6. 基金の状況

(単位：千円)

	平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高	平成29年度						平成30年度		
				前年度 からの 繰越分	当初予算計上		補正予算計上		年度末 残高見込	当初予算計上		年度末 残高見込
					取崩額	積立額	取崩額	積立額		取崩額	積立額	
財政調整基金	3,199,563	3,626,752	3,193,391		1,167,075	637	△ 628,620		2,655,573	494,978	619	2,161,214
減債基金	35,836	35,845	35,852			8			35,860		8	35,868
福祉基金	67,466	70,557	72,625			158			72,783		115	72,898
地域振興基金	3,380,000	3,380,000	2,930,000		156,899	6,899			2,780,000	945,300	5,300	1,840,000
交通遺児救済基金	10,440	10,352	10,264		40	3			10,227	40	3	10,190
災害対策基金	12,777	12,781	12,783			3			12,786		3	12,789
丸岡城周辺整備基金	190,005	190,124	198,182		15,400	60	7,000	6,000	181,842		37	181,879
企業立地促進基金	17,839	17,850	17,856			6			17,862		4	17,866
寄附市民参画基金	11,261	13,007	16,094		50,250	101,003	93,132	347,627	321,342	137,400	301,004	484,946
農業者労働災害共済基金	69,677	68,624	68,762		2,916	92			65,938	2,667	44	63,315
教育振興整備基金	36,295	36,320	36,331			12			36,343		8	36,351
温泉施設整備基金	50,182	50,213	50,228		22,000	16			28,244		7	28,251
まちづくり整備基金		140,066	110,256			190		500,000	610,446	200,000	206	410,652
石油貯蔵施設立地対策等基金	0	0	0									
小計	7,081,341	7,652,491	6,752,624		1,414,580	109,087	△ 528,488	853,627	6,829,246	1,780,385	307,358	5,356,219
土地開発基金（現金）	424,469	424,692	425,346			653			425,999		223	426,222
合計	7,505,810	8,077,183	7,177,970		1,414,580	109,740	△ 528,488	853,627	7,255,245	1,780,385	307,581	5,782,441
特会												
国民健康保険基金	93	93	93					32,000	32,093		10	32,103
総計	7,505,903	8,077,276	7,178,063		1,414,580	109,740	△ 528,488	885,627	7,287,338	1,780,385	307,591	5,814,544

※ 1 平成29年度の補正予算計上額は、補正予算の累計見込。

## 7. 市債の状況

(単位：千円)

	平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高	平成29年度末			平成30年度末			前年度末見込額との比較	
				借入見込額	元金償還見込額	現在高見込額	借入見込額	元金償還見込額	現在高見込額		
一般会計	37,385,837	39,558,112	44,308,070	6,141,103	3,004,169	47,445,004	4,377,500	3,229,047	48,593,457	1,148,453	
企業会計	水道事業会計	3,987,923	3,878,411	3,858,833	550,200	315,610	4,093,423	1,485,700	308,231	5,270,892	1,177,469
	公共下水道事業会計	27,675,899	27,410,774	26,806,084	1,310,200	1,921,959	26,194,325	1,126,300	1,953,226	25,367,399	△ 826,926
	農業集落排水事業会計	126,816	118,840	110,714	0	8,277	102,437	0	8,432	94,005	△ 8,432
	病院事業会計	2,966,849	2,788,064	2,591,095	100,000	209,328	2,481,767	110,000	169,860	2,421,907	△ 59,860
	合計	34,757,487	34,196,089	33,366,726	1,960,400	2,455,174	32,871,952	2,722,000	2,439,749	33,154,203	282,251
総計	72,143,324	73,754,201	77,674,796	8,101,503	5,459,343	80,316,956	7,099,500	5,668,796	81,747,660	1,430,704	

8-1. 市税の概要

(単位：千円)

税 目	平成30年度	平成29年度	比較増減額		平成28年度 決算額	備 考
				増減率		
1 市 民 税	5,556,000	5,359,800	196,200	3.7	5,381,925	
個人市民税 現年課税分	4,393,000	4,350,000	43,000	1.0	4,386,173	
均等割分	168,000	165,000	3,000	1.8	168,362	納税義務者数の増により増収を見込む
所得割分	4,225,000	4,185,000	40,000	1.0	4,217,811	個人の所得増が見受けられることにより増収を見込む
滞納繰越分	55,000	60,000	△ 5,000	△ 8.3	58,618	
法人市民税 現年課税分	1,106,000	948,000	158,000	16.7	935,110	
均等割分	286,000	293,000	△ 7,000	△ 2.4	290,878	予定申告により前年中に納入された均等割額の影響を見込む
法人税割分	820,000	655,000	165,000	25.2	644,232	企業の収益増が見受けられることにより増収を見込む
滞納繰越分	2,000	1,800	200	11.1	2,024	
2 固 定 資 産 税	5,758,600	5,834,000	△ 75,400	△ 1.3	5,830,389	
固定資産税 現年課税分	5,591,000	5,658,000	△ 67,000	△ 1.2	5,639,028	
土地分	1,809,000	1,850,000	△ 41,000	△ 2.2	1,851,547	地価の下落により減収を見込む
家屋分	2,603,000	2,728,000	△ 125,000	△ 4.6	2,666,736	評価替えに伴う既存家屋の減価により減収を見込む
償却資産分	1,179,000	1,080,000	99,000	9.2	1,120,745	企業の設備投資の伸びにより増収を見込む
滞納繰越分	65,000	70,000	△ 5,000	△ 7.1	79,128	
国有資産等所在市町村交付金	102,600	106,000	△ 3,400	△ 3.2	112,233	福井県と経済産業省資源エネルギー庁分の減による
3 軽自動車税	251,800	252,800	△ 1,000	△ 0.4	241,938	
軽自動車税 現年課税分	250,000	250,000	0	0.0	239,259	前年並みの税額を見込む
滞納繰越分	1,800	2,800	△ 1,000	△ 35.7	2,679	
4 たばこ税 現年課税分	530,000	579,000	△ 49,000	△ 8.5	595,119	たばこ離れによる売上本数減により減収を見込む
5 入湯税 現年課税分	76,000	76,000	0	0.0	77,572	前年並みの税額を見込む
計	12,172,400	12,101,600	70,800	0.6	12,126,943	

## 8-2. 市税の状況

### 1. 市民税

※( )内は徴収率(見込)

#### (1) 個人市民税

##### ◎ 調定額の推移

(単位：千円)

	平成28年度 調定額	平成29年度 調定見込	平成30年度 調定見込
均等割	170,079	171,619	171,104
所得割	4,260,829	4,289,400	4,289,400
合 計	4,430,908	4,461,019	4,460,504

##### ● 均等割

H30予算額	171,104千円(調定見込) × (98.5%) 【48,887人(納税義務者数見込) × 3,500円】	168,000千円
--------	---	-----------

##### ● 所得割

H30予算額	4,289,400千円(調定見込) × (98.5%)	4,225,000千円
--------	-----------------------------	-------------

#### (2) 法人市民税

##### ◎ 調定額の推移

(単位：千円)

	平成28年度 調定額	平成29年度 調定見込	平成30年度 調定見込
均等割	293,022	298,500	287,350
法人税割	644,318	822,500	822,500
合 計	937,340	1,121,000	1,109,850

##### ● 均等割

H30予算額	287,350千円(調定見込) × (99.7%)	286,000千円
--------	---------------------------	-----------

##### ● 法人税割

H30予算額	822,500千円(調定見込) × (99.7%)	820,000千円
--------	---------------------------	-----------

【参考】 均等割の納税義務者数(H29.4.1現在)と平成28年度の法人税割額

区分	年税額(千円)	法人数 (H29.4.1現在)	法人税割	
			H28年度調定額 (千円)	割合(%)
1号法人	60	1,481	120,331	18.68
2号法人	144	12	42,352	6.57
3号法人	156	416	120,057	18.63
4号法人	180	32	63,723	9.89
5号法人	192	89	36,329	5.64
6号法人	480	15	47,368	7.35
7号法人	492	64	50,788	7.88
8号法人	2,100	7	37,767	5.86
9号法人	3,600	20	125,603	19.49
合計		2,136	644,318	100.00

## 2. 固定資産税

### (1) 固定資産税

(単位：千円)

土 地	H29概要調書		変動率 (地目平均) (C)	開発行為増加 見込額(D)	H30予算額 (B×C+D)×(98.3%)
	課税標準額(A)	調定額(B)			
	133,461,434	1,868,457	0.9834	2,973	1,809,000

※( )内は徴収率(見込)

※変動率の低下は宅地評価額の下落

家 屋	H29概要調書		軽減税額等(C)	評価替による 減価(D)	滅失家屋(E)	新增築家屋(F)	H30予算額 (B-C-D-E+F)×(98.3%)
	課税標準額(A)	調定額(B)					
	203,222,231	2,845,111	52,220	199,971	10,322	65,805	2,603,000

償却資産	H29概要調書		過去3年間の 平均推移率(C)	H30予算額 B×C×(98.3%)
	課税標準額(A)	調定額(B)		
	85,230,530	1,140,525	1.0519	1,179,000

### (2) 国有資産等所在市町村交付金

官庁名	対象施設	交付金見込(千円)
福井県	公舎、県営住宅、港湾施設等	29,694
北陸財務局	土地、住宅	65
経済産業省資源エネルギー庁	土地、事務所	72,623
第八管区海上保安本部	土地、住宅	299
<b>合 計</b>		<b>102,681</b>
H30予算額：		102,600千円

## 3. 軽自動車税

※( )内は徴収率(見込)

車種別	事由	H27 課税台数	H28 課税台数	H29 課税台数 (見込)	平成30年度見込	
					登録台数 (台)	調定額 (円)
原動機付自転車		2,364	2,233	2,126	2,029	4,236,800
2輪の小型自動車		912	914	949	980	5,880,000
軽自動車	2輪のもの	712	734	699	665	2,394,000
	旧価格車	31,469	23,865	21,350	20,134	130,096,300
	新価格車(H28~)	-	491	2,370	3,894	36,866,600
	重加税車(H28~)	-	5,837	6,604	6,536	62,116,800
	軽減対象車(H28~)	-	1,308	1,224	919	6,209,800
	被けん引車	37	36	40	44	158,400
<b>小 計</b>		<b>32,218</b>	<b>32,271</b>	<b>32,287</b>	<b>32,192</b>	<b>237,841,900</b>
小型特殊自動車	トラクター等	2,034	2,039	2,428	2,564	3,076,800
	コンバイン	1,067	1,019	1,029	1,039	1,558,500
	特殊作業車	333	349	374	401	2,365,900
	<b>小 計</b>	<b>3,434</b>	<b>3,407</b>	<b>3,831</b>	<b>4,004</b>	<b>7,001,200</b>
<b>合 計</b>		<b>38,928</b>	<b>38,825</b>	<b>39,193</b>	<b>39,205</b>	<b>254,959,900</b>
H30予算額						254,000千円(調定見込)×(98.6%)≒250,000千円

## 4. たばこ税

	旧3級品除く本数	旧3級品等の本数	本数合計	調定額(千円)
平成28年度調定額	110,547,123	4,650,640	115,197,763	595,119
平成29年度(見込額)	103,111,661	3,739,730	106,851,391	554,980
比 較	△ 7,435,462	△ 910,910	△ 8,346,372	△ 40,139
	△6.7%	△19.6%	△7.2%	△6.7%
H30予算額	554,980千円(H29調定見込)×95.6%≒530,000千円			

## 5. 入湯税

年 度	入湯者数(人)	調定額(千円)	前年度比
平成26年度	558,457	83,769	99.9%
平成27年度	545,734	81,860	97.7%
平成28年度	517,144	77,571	94.8%
平成29年度(見込額)	510,602	76,590	98.7%
H30予算額	76,590千円(H29調定見込)×100%≒76,000千円		

9.人件費概要

(単位: 千円)

	会 計 名	平成30年度	職員数 (人)	平成29年度	職員数 (人)	比較増減額	増減率 (%)	説 明
職 員 人 件 費	一 般 会 計	5,152,023	704	5,046,783	699	105,240	2.1	職員構成の変動(採用・退職・会計間の異動等)
	国民健康保険特別会計	67,588	9	67,150	9	438	0.7	職員構成の変動(会計間の異動等)
	後期高齢者医療特別会計	19,543	3	25,088	3	△ 5,545	△ 22.1	職員構成の変動(会計間の異動等)
	水道事業会計	60,168	8	60,693	8	△ 525	△ 0.9	職員構成の変動(会計間の異動等)
	公共下水道事業会計	65,112	8	71,709	9	△ 6,597	△ 9.2	職員構成の変動(会計間の異動等)
	病院事業会計	1,031,688	107	987,988	107	43,700	4.4	職員構成の変動(採用・退職の異動等)
	合 計	6,396,122	839	6,259,411	835	136,711	2.2	

※ 選挙・統計調査事業等、関係所管の時間外勤務手当等を含む。

【一般会計科目別職員数一覧】

(単位: 人)

科 目 名	人数	科 目 名	人数	科 目 名	人数	科 目 名	人数
議会費	7	児童福祉総務費	19	商工総務費	3	学校管理費(小学校・中学校)	18
一般管理費(特別職含)	144	保育園費	193	観光総務費	9	社会教育総務費	32
税務総務費	39	国民年金事務取扱費	8	土木総務費	8	保健体育総務費	21
戸籍住民基本台帳費	24	保健衛生総務費	28	道路橋りょう総務費	6	学校給食費	28
選挙管理委員会費	2	労働総務費	1	河川総務費	1		
統計調査総務費	2	農業委員会費	4	都市計画総務費	6		
監査委員費	4	農業総務費	26	住宅管理費	4		
社会福祉総務費	48	水産業総務費	1	事務局費(教育長含)	18	一般会計 合計	704

【臨時職員】

(単位: 千円)

		科目名	金額
一 般 管 理 費	30 年 度	共済費	152,820
		賃 金	15,034
		合 計	167,854
一 般 管 理 費	29 年 度	共済費	145,354
		賃 金	14,932
		合 計	160,286

※ 賃金は、育休代替分

## 10. 総合計画の重点施策予算

(★：新規 ☆：拡充)

【重点施策事業における新規事業 11件 [合計金額 963,214千円]、拡充事業 8件 [合計金額 2,535,114千円]】 (単位：千円)

1. 住民とともに育むまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
寄附市民参画事業	企画情報課	134,000	30
シティセールス事業 [笑顔で暮らせるまちPR事業等]	シティセールス推進課	30,500	40
☆ コミュニティセンター施設整備事業 [改修工事費等]	まちづくり推進課	1,812,739	48
☆ 女性活躍推進事業 [女性リーダー養成・イクボス推進等]	女性活躍推進室	4,581	50
本庁舎建設事業 [実施設計業務 H29～継続事業]	庁舎整備推進室	60,647	61
2. 多様な都市活動を支えるまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
未政・随応寺線道路改良事業 [継続事業]	建設課	200,500	209
宮領北部線道路改良事業 [継続事業]	建設課	81,000	209
沖布目森田線道路改良事業 [継続事業]	建設課	150,000	210
新幹線対策事業	高速交通対策室	208,052	212
3. 地域の活力を創造するまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
★ 住みます芸人活用事業	企画情報課	4,420	33
★ 強い農業づくり事業 [乾燥調製貯蔵施設建設事業補助]	農業振興課	644,000	134
★ 産地パワーアップ事業 [連棟ハウス整備事業補助]	農業振興課	263,671	135
☆ 素牛導入助成事業 [事業費補助金]	農業振興課	7,100	146
☆ 林道維持管理事業 [林道橋りょう点検業務委託]	林業水産振興課	11,600	164
★ クルーズ船誘致事業	観光産業課	424	177
坂井市産業フェア事業	観光産業課	11,500	182
4. 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
★ 防災行政無線事業 [Jアラート新型受信機導入]	安全対策課	2,900	24
三国駅周辺整備事業 [継続事業]	都市計画課	28,632	202
道路橋りょう維持事業 [トンネル点検委託等]	建設課	6,500	206
★ 橋りょう長寿命化事業 [測量設計・長寿命化計画策定等]	建設課	37,500	207
上安田3号線道路改良事業 [継続事業]	建設課	114,500	210
5. 美しい自然と共生するまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
環境イベント委託[こどもエコひろば等]	環境推進課	650	195
★ 電気自動車充電設備設置補助金[寄附市民参画基金]	環境推進課	3,000	195
★ 雑がみチャレンジ回収モデル事業	環境推進課	900	196
6. 誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
☆ 社会福祉総務事業[地域力強化推進事業]	社会福祉課	12,000	65
☆ 子ども医療費助成事業 [窓口無料化の実施]	子育て支援課	308,294	105
多子世帯子育て支援事業 [子育てすくすく商品券]	子育て支援課	110,074	109
★ ひとり親家庭児童学習支援事業	子育て支援課	1,460	115
★ 保育士確保対策事業 [保育士就職支援金等]	子育て支援課	1,939	121
☆ 生活困窮者自立支援事業 [包括的支援体制構築事業]	福祉総合相談室	3,800	125
7. 生涯を通じて学び・育つまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
小学校施設整備事業 [大規模改造工事]	教育総務課	402,102	214
学級運営支援事業 [小・中学校支援員配置]	学校教育課	83,525	217
小・中学校通学支援事業 [スクールバス運行委託等]	学校教育課	137,191	221・224
丸岡スポーツランド駐車場整備工事 [H28～継続事業]	生涯学習スポーツ課	33,000	238
☆ 福井しあわせ元気国体実行委員会負担金	国体推進課	375,000	238
丸岡城国宝化推進事業	丸岡城国宝化推進室	13,899	246
8. 地域全体でもてなすまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
観光ビジョン戦略事業	観光産業課	36,200	183
周遊・滞在型観光推進事業	観光産業課	6,075	184
越前加賀インバウンド推進事業	観光産業課	21,254	184
★ 北前船寄港地フォーラム開催事業	観光産業課	3,000	185
三国温泉ゆあぼ～と設備更新工事	観光産業課	39,000	189



予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
大	051	企画事業							予算	説明書
中	04	寄附市民参画事業							新規 拡充	P. 30
総合	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり				所管	総合政策部		
計画	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進				部局	企画情報課		
本年当初度予算額		前年度当初予算額			増減額					
134,000 千円		50,000 千円			84,000 千円					
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円							134,000		0	
主な	繰入金		寄附市民参画基金繰入金							133,900 千円
特定	雑入		カタログ写真撮影負担金							100 千円
財源										千円
目的・趣旨	寄附市民参画事業を全国に周知していくことで、市の認知度向上に努めつつ、提案された事業の早期実現を目指すことで、市民の市政への参画意欲を促し協働によるまちづくりを推進していく。									
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 90,024 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基金検討委員会謝礼 24 千円</li> <li>・返礼品 90,000 千円</li> </ul> </li> <li>○旅費（特別旅費） 264 千円</li> <li>○需用費 1,876 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費（カタログ及び封筒等）</li> </ul> </li> <li>○役務費 39,349 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（郵便料、運搬料） 19,768 千円</li> <li>受領書及び返礼品等送付費用</li> <li>・手数料 19,581 千円</li> <li>ポータルサイト利用料、決済手数料</li> </ul> </li> <li>○委託料 2,457 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム保守点検委託料 260 千円</li> <li>・寄附使途報告書発送業務委託料 1,819 千円</li> <li>・写真撮影委託料 378 千円</li> </ul> </li> <li>○負担金 30 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税自治体連合会負担金</li> </ul> </li> </ul>									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
大	321	シティセールス事業							予算	説明書
中	01	シティセールス事業							新規 拡充	P. 28
総合	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり				所管	総合政策部		
計画	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進				部局	シティセールス推進課		
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
30,500 千円		37,625 千円			△ 7,125 千円					
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円							29,000		1,500	
主な	繰入金		地域振興基金繰入金							29,000 千円
特定										千円
財源										千円
目的・趣旨	市の魅力を育て発信することにより、全国的な認知度の向上及び地域の活性化を図るとともに、市民の愛着心及び満足度の向上と定住促進につなげる。									
事業概要等	<p>本市の認知度の向上及びシビックプライド（郷土への愛着と誇り）の醸成を図るため、市内外に本市の魅力を戦略的、効果的に発信する。 連携する自治体との絆を強め、交流人口の増加、知名度向上につなげていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○旅費（アンテナショップ、品川区連携、PR事業開発リサーチ） 1,708 千円</li> <li>○需用費 1,673 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（事業用消耗品、書籍購入等） 610 千円</li> <li>・印刷製本費（ポスター・パンフレット、広報） 1,063 千円</li> </ul> </li> <li>○役務費（通信運搬費、広告料、手数料、火災保険料） 475 千円</li> <li>○委託料（シティーセールス推進業務委託料） 23,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>笑顔で暮らせるまちPR事業（越前織コンテスト他） 3,500 千円</li> <li>首都圏PR事業（アンテナショップ他） 10,000 千円</li> <li>番組制作事業 1,500 千円</li> <li>城と織物のまち創生事業 6,500 千円</li> <li>庁内・市民連携PR事業 1,500 千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 3,226 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電算機器借上料 210 千円</li> <li>・建物借上料（アンテナショップ店舗借上） 3,016 千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費（防犯カメラ、スポットライト） 315 千円</li> <li>○負担金（戸越銀座商店街会費負担金） 103 千円</li> </ul>									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
大	事	業	701	コミュニティセンター事業					予算 説明書	
中	事	業	01	コミュニティセンター施設整備事業				新規 拡充	○	P. 28
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり			所管	総合政策部			
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			部局	まちづくり推進課			
		本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額				
		1,812,739 千円		1,026,313 千円		786,426 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他	一般財源				
単位：千円	145,538			1,464,800	100,000	102,401				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			145,538 千円					
	市債	合併特例事業債			1,464,800 千円					
	繰入金	地域振興基金繰入金			100,000 千円					
目的 ・ 趣 旨	平成28年度より5ヶ年計画にて耐震改修等事業を順次実施し、地域コミュニティの拠点として安全安心でふれ合いや学習機能を有する充実したセンター整備を図る。									
事 業 概 要 等	<p>【H30年度工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□移転・新築 … 新保、春江東、兵庫</li> <li>□移転・改修 … 三国</li> <li>□改修・改築 … 江留上</li> <li>□改築 … 三国東部</li> <li>□改修 … のうねの郷</li> </ul> <p style="text-align: center;"><u>計 7センター</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○役務費 420 千円 建築確認申請手数料、完成検査手数料 上下水道検査手数料</li> <li>○委託料 41,470 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・監理委託料 40,000 千円</li> <li>・配送業務委託料 1,320 千円</li> <li>・梱包配達委託料 150 千円</li> </ul> </li> <li>○使用料 ・建物借上料（三国東部仮事務所使用 竹松区集会所） 50 千円</li> </ul>									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
大	事	業	701	コミュニティセンター事業					予算 説明書	
中	事	業	01	コミュニティセンター施設整備事業				新規 拡充		P. 28
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり			所管	総合政策部			
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			部局	まちづくり推進課			
【前頁より】										
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○工事請負費 1,728,450 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物改修工事 756,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>三国 292,000 千円</li> <li>のうねの郷 155,000 千円</li> <li>江留上・女性の家 309,000 千円</li> </ul> </li> <li>・建物新設工事 972,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>新保 236,000 千円</li> <li>三国東部 116,000 千円</li> <li>春江東 374,000 千円</li> <li>兵庫 246,000 千円</li> </ul> </li> <li>・CATV整備工事費 450 千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 42,000 千円</li> <li>○負担金 349 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新保 下水道受益者負担金、上水道加入負担金、路面復旧工事負担金</li> </ul> </li> </ul>									

予算	款	02	総務費	項	07	諸費	目	06	男女共同参画推進費	
大	事	業	051	男女共同参画推進事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	01	男女共同参画推進事業					新	規
								拡	充	
								○	P. 38	
綜	合	計	画	基本構	1	住民とともに育むまちづくり	所	管	総合政策部	
				基本計	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進	部	局	女性活躍推進室	
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
6,663 千円			4,392 千円			2,271 千円				
財	源	内	訳	国庫支出	金	県支出	金	市債	その他	
単位：千円				712	1,781				一般財源	
									4,170	
主	な	特	定	国庫支出	金	地方創生推進交付金	712 千円			
				県支出	金	地域女性活躍推進交付金	1,561 千円			
				県支出	金	人権啓発活動事業委託金	220 千円			
目	的	・	趣	家庭・地域・職場などのあらゆる分野で男女が性別に関わりなく、その個性と能力が発揮できる社会の実現を目指して、男女共同参画についての市民の関心と理解を深めるための講座や研修、啓発活動に取り組む。						
				働きやすい職場と女性の力が最大限に発揮できる社会の実現を目指して、市内企業の女性リーダー育成を支援する。また、仕事と家庭の両立に対する上司・同僚の理解を進め、すべての人がともに働きやすい職場環境づくりを促進するために、市内企業にイクボスの普及と養成のための支援をする。						
事	業	概	要	◆男女共同参画推進事業 2,082千円						
				○報酬（審議会委員報酬） 426千円						
				○報償費（推進委員報償等） 481千円						
				○旅費（国立女性教育会館研修旅費） 30千円						
				○需用費 389千円						
				・消耗品費（事務用、啓発用等消耗品費） 249千円						
				・食糧費（会議用、行事等賄） 130千円						
				・印刷製本費（写真現像焼付代） 10千円						
				○使用料（車両借上料） 143千円						
				○負担金（日本女性会議参加負担金） 113千円						
				○補助金（さかい男女共同参画ネットワーク補助金） 500千円						

予算	款	02	総務費	項	07	諸費	目	06	男女共同参画推進費	
大	事	業	051	男女共同参画推進事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	01	男女共同参画推進事業					新	規
								拡	充	
								○	P. 38	
綜	合	計	画	基本構	1	住民とともに育むまちづくり	所	管	総合政策部	
				基本計	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進	部	局	女性活躍推進室	
…【前頁より】										
事	業	概	要	◆女性活躍推進事業 4,581千円						
				●女性リーダー養成事業「学び女史プログラム第2期」など						
				市内企業で働く女性を対象に、リーダーとして必要な知識とスキルを学ぶ研修を実施し、企業における女性の人材育成を支援する。						
				○報償費（女性活躍推進講座講師謝礼） 200千円						
				○需用費 57千円						
				・消耗品費（大会・行事用消耗品費等） 44千円						
				・食糧費（会議用賄） 13千円						
				○委託料（事業運営委託料） 1,200千円						
事	業	概	要	●イクボス推進企業ネットワーク（プレボスネット）事業						
				市とイクボス宣言企業とでイクボス推進のためのネットワークを構築し、イクボス意識を高めるほか実効性のある政策等を研究・提案する。また成果報告会とイクボスセミナーを同時に開催し、イクボス宣言企業を増やしイクボスの推進を図る。						
				○報償費（協力者謝礼） 6千円						
				○需用費 518千円						
				・消耗品費（大会・行事用、事務用消耗品費等） 106千円						
				・食糧費（会議用賄） 12千円						
				・印刷製本費（事業報告書印刷製本費） 400千円						
				○委託料（事業運営委託料） 1,300千円						
事	業	概	要	●イクボス推進アドバイザー・講師派遣事業						
				イクボス宣言企業に対し、より実効的な取り組みを行うために必要となるセミナー講師やアドバイザーを派遣する。						
				○委託料（事業運営委託料） 1,300千円						

予算	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費		
大	001	庁舎管理事業					予算 説明書	
中	06	庁舎等施設整備事業					新規 拡充	P. 30
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり			所管 部局	財務部 庁舎整備推進室	
	基本計画	1-2	効率的な行政運営の推進					
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額			
120,647 千円		1,567,104 千円			△ 1,446,457 千円			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
単位：千円			109,800		10,847			
主な 特定 財源	市債	合併特例事業債					109,800 千円	
目的・趣旨	みくに市民センターの駐車場を整備する。 また、本庁舎建設事業では、本庁舎機能を集約し、庁舎の耐震性と安全性を高め、防災の拠点としての機能強化を図りながら、市民が利用しやすく、職員が働きやすい環境を整える。							
事業概要等	◆みくに市民センター建設事業		60,000千円					
	・外構工事（2期工事） A=8,500㎡							
事業概要等	◆本庁舎建設事業		60,647千円					
	本庁舎整備事業に係る経費							
事業概要等	○委託料							
	・本庁舎建設工事・実施設計業務		60,588千円					
事業概要等	○使用料							
	・工事積算システム使用料		59千円					
事業概要等	本庁舎建設工事設計業務概要（委託費）							
	業務期間	平成29年度～平成30年度						
事業概要等	業務費	97,200千円	…	平成29年度	36,612千円			
				…	平成30年度	60,588千円		
事業概要等	業務内容	基本設計、実施設計						
	受託者	(株)山下設計・(株)木下設計 設計業務共同企業体						

予算	款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路橋りょう新設改良費		
大	101	道路改良補助事業					予算 説明書	
中	01	未政・随応寺線道路改良事業					新規 拡充	P. 63
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり			所管 部局	建設部 建設課	
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成					
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額			
200,500 千円		182,100 千円			18,400 千円			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
単位：千円	110,000		85,900		4,600			
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金					110,000 千円	
	市債	合併特例事業債					85,900 千円	
目的・趣旨	丸岡町市街地から春江町市街地を結ぶ幹線道路である未政・随応寺線は、大型商業施設が隣接したことなどによる渋滞が発生しているため、道路拡幅と歩道設置を行うことにより、渋滞解消と通学する児童生徒の安全確保を図る。							
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体延長 L=2,150m W=14m (車道部 3.5m×2、歩道部 3.5m×2)</li> <li>全体事業費 2,050,000千円 ・事業年度 H11～H31</li> </ul>							
	【H30年度事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>北横地地係の道路改良工事 L=540m</li> </ul>							
事業概要等	○工事請負費		200,500 千円					
	・道路改良工事費							
事業概要等	平成30年度末 目標進捗率			76 %				

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費		
大	事	業	101	道路改良補助事業					予算 説明書		
中	事	業	05	宮領北部線道路改良事業				新規 拡充	P. 63		
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課			
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成								
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額					
81,000 千円			68,700 千円			12,300 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源				
単位：千円	44,550			34,600			1,850				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金				44,550 千円					
	市債	合併特例事業債				34,600 千円					
						千円					
目的・ 趣旨	坂井町中心部から丸岡北部地域及び国道8号への幹線道路となる宮領北部線を整備することにより、市民生活の利便性・安全性・快適性の向上を図る。										
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体延長 L=650m W=14m (車道部 3.5m×2、歩道部 3.5m×2)</li> <li>全体事業費 500,000千円 ・事業年度 H28~H32</li> </ul> <p>【H30年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用地測量、道路用地の一部買収 L=650m</li> </ul> <p>○委託料 8,800 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測量設計業務委託料</li> </ul> <p>○公有財産購入費 72,200 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地購入費</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平成30年度末 目標進捗率</td> <td>18 %</td> </tr> </table>									平成30年度末 目標進捗率	18 %
平成30年度末 目標進捗率	18 %										

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費		
大	事	業	101	道路改良補助事業					予算 説明書		
中	事	業	11	沖布目森田線道路改良事業				新規 拡充	P. 63		
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課			
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成								
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額					
150,000 千円			139,349 千円			10,651 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源				
単位：千円	82,500			64,100			3,400				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金				82,500 千円					
	市債	合併特例事業債				64,100 千円					
						千円					
目的・ 趣旨	沖布目森田線は既に末政随応寺線から県道板倉高江線までの整備が完了しており、森田北東部地区までの区間を整備することにより、福井市へのアクセスを円滑化し、春江東小学校及び春江中学校への通学路として自転車歩行者道の整備を図る。										
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体延長 L=800m W=14m (車道部 3.5m×2、歩道部 3.5m×2)</li> <li>全体事業費 800,000千円 ・事業年度 H27~H36</li> </ul> <p>【H30年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>橋りょう詳細設計、道路用地の一部買収及び物件移転補償費</li> </ul> <p>○委託料 6,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測量設計業務委託料</li> </ul> <p>○公有財産購入費 66,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地購入費</li> </ul> <p>○補償金 78,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建物工作物等移転補償費</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平成30年度末 目標進捗率</td> <td>22 %</td> </tr> </table>									平成30年度末 目標進捗率	22 %
平成30年度末 目標進捗率	22 %										

予算	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
大事業	251	高速交通対策事業							予算 説明書
中事業	01	新幹線対策事業						新規 拡充	P. 61
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり				所管	建設部	
	基本計画	2-3	広域ネットワークの形成				部局	高速交通対策室	
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
208,052 千円		81,256 千円			126,796 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円		63,498		80,000	64,554				
主な 特定 財源	県支出金 諸収入	北陸新幹線関連公共施設等整備事業補助金 道路整備事業補償費			63,498 千円 80,000 千円 千円				
目的・ 趣旨	北陸新幹線を広域ネットワークと位置付け、地域経済の活性化とこれまで交流の少なかった地域との産業・観光の発展を目指す。								
事 業 概 要 等	<p>北陸新幹線整備に関する中央要請を行い、関係する沿線集落に対して地元振興策を支援することにより、円滑に新幹線建設工事を進捗させる。 また、建設工事で支障となる市道の付替え工事を鉄道・運輸機構から受託施工し、建設工事の早期完成を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅費 52 千円</li> <li>○ 需用費 67 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費（事務用消耗品費） 50 千円</li> <li>・ 食糧費（説明会賄） 17 千円</li> </ul> </li> <li>○ 使用料及び賃借料 813 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両借上料 800 千円</li> <li>・ 有料道路通行料 13 千円</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 98,046 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市道付替道路改良工事費 80,000 千円</li> <li>・ 事業対策工事費 18,046 千円</li> </ul> </li> <li>○ 負担金 124 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟会負担金 100 千円</li> <li>・ 県北陸新幹線建設促進同盟会負担金 24 千円</li> </ul> </li> <li>○ 補助金 108,950 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陸新幹線関連公共施設等整備事業補助金</li> </ul> </li> </ul>								

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
大事業	051	企画事業							予算 説明書
中事業	021	地方創生推進事業						新規 拡充	P. 30
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管	総合政策部	
	基本計画	3-7	定住・交流の促進				部局	企画情報課	
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
13,205 千円		9,155 千円			4,050 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	2,737			500	9,968				
主な 特定 財源	国庫支出金 寄附金	地方創生推進交付金 指定寄附金			2,737 千円 500 千円 千円				
目的・ 趣旨	急激な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけ「地方創生」の課題に取り組むため、坂井市が自主性・主体性を発揮しながら「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実施していく。								
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地方創生推進事務事業 173 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 報償費（総合戦略推進会議委員謝礼） 68 千円</li> <li>○ 旅費（特別旅費） 101 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県市町合同セミナー移住定住相談会</li> </ul> </li> <li>○ 需用費（食糧費） 4 千円</li> </ul> </li> <li>◆ 竹田Tキャンプ推進事業 4,964 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅費（特別旅費） 71 千円</li> <li>○ 需用費 171 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印刷代 1 千円</li> <li>・ 光熱水費（電気料、上下水道料） 170 千円</li> </ul> </li> <li>○ 役務費 87 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネット通信費 75 千円</li> <li>・ 火災保険料 12 千円</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 2,333 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生受入れ業務委託料 2,248 千円</li> <li>・ ガバメントクラウドファンディング運用委託料 85 千円</li> </ul> </li> <li>○ 使用料及び賃借料 120 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物借上料</li> </ul> </li> <li>○ 補助金 2,182 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹田Tキャンプ推進事業運営補助金</li> </ul> </li> </ul> </li></ul>								

【次頁へ】...

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
大事業	051	企画事業							予算 説明書
中事業	021	地方創生推進事業							新規 拡充
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	総合政策部 企画情報課	
	基本計画	3-7	定住・交流の促進						
事 業 概 要 等	…【前頁より】								
	◆	地域おこし協力隊事業							2,198 千円
	○	賃金					1,906 千円		
	○	旅費（研修等）					81 千円		
	○	需用費（消耗品費、修繕費）					150 千円		
	○	備品購入費（宿舍備品購入費）					50 千円		
	○	負担金（研修会負担金）					11 千円		
	◆	特別区全国連携プロジェクト							450 千円
	○	報償費（協力者謝礼）					111 千円		
	○	旅費（特別旅費）					161 千円		
○	需用費（消耗品費）					25 千円			
○	役務費					55 千円			
			・運搬料	50 千円					
			・手数料	5 千円					
○	使用料及び賃借料					98 千円			
			・備品借上料	74 千円					
			・ブース出店料	24 千円					
◆	高校生未来塾事業							1,000 千円	
○	負担金					1,000 千円			
			・あわら坂井地区ふるさと創造推進協議会負担金						
◆	住みます芸人活用事業							4,420 千円	
○	需用費（消耗品費）					100 千円			
○	委託料					4,320 千円			
			・住みます芸人事業委託料						

予算	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
大事業	051	水田農業振興事業							予算 説明書
中事業	21	強い農業づくり事業							新規 拡充
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 農業振興課	
	基本計画	3-1	農業の振興						
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額			
645,329 千円			1,320 千円			644,009 千円			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円		565,760	74,000		5,569				
主な 特定 財源	県支出金	強い農業づくり事業交付金			565,760 千円				
	市債	合併特例事業債			74,000 千円				
					千円				
目的・ 趣旨	コスト低減及び組合員の労力軽減に取り組むJAが行う施設集約化に要する経費、及び高品質米の生産維持に取り組む担い手が行う斑点米等を選別する機械導入に対し助成することで、坂井市産米の低コスト化、高品質化を図る。								
事業 概要 等	低コスト・組合員の労力軽減のための施設集約化に要する経費、及び斑点米等を選別する機械導入に対し助成する。								
	○	補助金							645,329千円
		・競争力のある福井米づくり事業費補助金							644,000千円
		【事業内容】							JA花咲ふくい
		【補助率等】							穀類乾燥調製貯蔵施設建設事業
		【負担割合】							坂井市69.21%、あわら市30.79%
		【事業費】							1,131,520千円（I期工事分）
		【国補助金】							1,131,520千円×1/2=565,760千円
		【市補助金】							1,131,520千円×1/10×69.21%（坂井市負担分） ≒78,240千円
		・高品質米生産維持推進事業費補助金							1,329千円
		【事業実施主体】							認定農業者 1名（坂井町） 営農組織 1組織（坂井町）
		【事業内容】							色彩選別機の導入
		【補助率等】							1/6（市単独）
		【市補助金】							（3,210千円×1件+4,764千円×1件）×1/6

予算	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	
大事業	051	水田農業振興事業					予算 説明書
中事業	56	産地パワーアップ事業				新規 拡充	○ P. 53
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり			所管 部局	産業環境部 農業振興課
	基本計画	3-1	農業の振興				
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額		
268,147 千円		0 千円			268,147 千円		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円		230,480			37,667		
主な 特定 財源	県支出金	産地パワーアップ事業交付金 230,480 千円					
目的・ 趣旨	50a規模の連棟ハウスを整備、リースすることにより、水田地帯の園芸産出額の拡大を図るとともに、施設園芸の新たなモデルを構築する。さらにその施設を利用し観光農園を行うことによって、観光客の集客向上が図られ相乗効果が得られる。						
事業 概要 等	<p>水田における連棟ハウス等の整備や乗用管理機等設備の整備を支援する。</p> <p>○補助金 268,147千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然光利用型の連棟ハウス整備事業 157,500千円</li> <li>【事業主体】 JA花咲ふくい</li> <li>【事業内容】 連棟ハウス（90m×60m）、高設栽培システム等</li> <li>【補助率等】 7/10（国 5/10、県1/10、市 1/10）</li> <li>【事業費】 254,503千円（うち補助対象事業費 225,000千円）</li> <li>【補助金】 県費135,000千円、市費22,500千円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手農業者園芸リースハウス整備事業（H30・31） 106,171千円</li> <li>【事業主体】 JAはるえ</li> <li>【事業内容】 連棟ハウス（96m×63m、37m、42m、30m×90m）</li> <li>【補助率等】 7/10（国 5/10、県1/10、市 1/10）</li> <li>【事業費】 151,675千円</li> <li>【補助金】 県費91,004千円、市費15,167千円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有機・特別栽培拡大事業 4,476千円</li> <li>【事業主体】 JA花咲ふくい</li> <li>【事業内容】 乗用管理機、色彩選別機</li> <li>【補助率等】 国1/2</li> <li>【事業費】 8,953千円</li> <li>【補助金】 県費4,476千円</li> </ul>						

予算	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費	
大事業	001	畜産振興事業					予算 説明書
中事業	06	素牛導入助成事業				新規 拡充	○ P. 54
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり			所管 部局	産業環境部 農業振興課
	基本計画	3-1	農業の振興				
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額		
35,536 千円		17,108 千円			18,428 千円		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円		22,357			13,179		
主な 特定 財源	県支出金	若狭牛・高能力乳牛導入支援事業補助金 22,357 千円					
目的・ 趣旨	畜産農家における素牛（子牛）、繁殖農家における優良種雄牛精液の導入促進により、経営の安定化と畜産業の振興を図る。また、若狭子牛や高能力乳牛の導入に対し支援し、若狭牛の増産や生乳生産量の増加を図る。						
事業 概要 等	<p>○需用費 30千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若狭牛PRのぼり旗</li> </ul> <p>○補助金 35,506千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素牛導入事業費補助金 7,100千円</li> <li>畜産農家の経営安定のため、素牛導入に要する経費に対し助成する。</li> <li>【事業実施主体】 JA花咲ふくい・JAはるえ</li> <li>【導入頭数】 767頭（JA花咲659頭・JAはるえ108頭）</li> <li>【補助金額】 513,900千円×10/1000=5,139千円</li> </ul> <p>和牛肥育農家の経営安定のため和牛導入に要する経費に対し助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【事業実施主体】 JA花咲ふくい・JAはるえ</li> <li>【導入頭数】 502頭</li> <li>【補助金額】 392,200千円× 5/1000=1,961千円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優良種雄牛精液導入事業費補助金</li> <li>優良種（若狭牛）の繁殖による生産拡大のため、優良種雄牛精液の導入に要する経費に対し助成する。</li> <li>【事業実施主体】 和牛生産振興会</li> <li>【導入数】 115本 *単価6千円</li> <li>【補助金額】 6千円×115本×1/2= 345千円</li> </ul>						



予算	款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費	
大	事	業	051	山林維持管理事業					予算 説明書	
中	事	業	01	林道維持管理事業			新規 拡充	○	P. 57	
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 林業水産振興課		
	基本計画	3-2	林業の振興							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
11,600 千円		2,700 千円			8,900 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円		4,350					7,250			
主な 特定 財源	県支出金	農山漁村地域整備交付金補助金					4,350 千円			
							千円			
							千円			
目的・ 趣旨	森林機能の確保と森林資源の活用保全に資する森林内の作業を容易にするため、林道の適正な維持管理を行う。									
事 業 概 要 等	<p>県単林道事業（補助事業）に該当しない軽微な修繕や改良事業により、林道の適正な維持管理を行う。</p> <p>【林道数】 29路線 【総延長】 55,530m(平成29.8.31現在)</p> <p>○委託料 8,700千円 ・林道橋梁点検業務委託費 【点検箇所】林道小野谷線外 全7路線 27橋梁 【負担割合】国50%、市50%</p> <p>○工事請負費 2,900千円 ・林道補修工事費 異常気象による大雨等による林道災害(土砂崩れ、路面補修、落石除去など)に対する復旧工事費など</p>									

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費	
大	事	業	101	商業振興対策事業					予算 説明書	
中	事	業	11	クルーズ船誘致事業			新規 拡充	○	P. 59	
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 観光産業課		
	基本計画	3-4	商業の振興							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
424 千円		0 千円			424 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円							424			
主な 特定 財源							千円			
							千円			
							千円			
目的・ 趣旨	世界のクルーズ人口が増加するなか、関連自治体や商工・観光団体、業界団体と協働して市内の機運醸成を高めるとともに、積極的なクルーズ船の誘致を図ることで、福井港の活性化をはじめ、交流人口の拡大及び地域活力の増進を図る。									
事 業 概 要 等	<p>国内船社3社及び外国クルーズ船社への誘致活動を実施する。</p> <p>○報償費（協力者謝礼） 18 千円 ・誘致（訪問）時手土産代</p> <p>○旅費（特別旅費） 406 千円 ・クルーズ船誘致活動 ・外国船クルーズ船社商談会</p> <p>【国内船社】 ・「飛鳥Ⅱ」…………… 郵船クルーズ(株)／横浜市 ・「にっぽん丸」…………… 商船三井客船(株)／東京都港区 ・「ぱしふいっくびいなす」…… 日本クルーズ客船(株)／大阪市</p>									

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費																																								
大事業	301	坂井市産業フェア事業							予算 説明書																																								
中事業	01	坂井市産業フェア事業						新規 拡充	P. 59																																								
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 観光産業課																																									
	基本計画	3-5	工業の振興																																														
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額																																											
11,500 千円			15,000 千円			△ 3,500 千円																																											
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																												
単位：千円				11,500	0																																												
主な 特定 財源	繰入金	地域振興基金繰入金						11,500 千円																																									
								千円																																									
								千円																																									
目的・趣旨	「持続可能な地域経済の確立」を基本理念に、市内の優れた技術で生産された製品・技術・サービス等を一堂に展示及び販売するとともに、情報発信と企業交流の場となる域内産業のフェア事業をに要する経費を支援し、市内産業の発展と躍進に繋げる。																																																
事業概要	市内の企業が保有する「高度な技術」や「質の高いサービス」等、各産業界の魅力を伝えながら、BtoBの実現や、未来を担う子供たちをはじめ多くの市民に興味と感心を持つ機会を創出する。																																																
要等	<p>○ 補助金 11,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業フェア事業費補助金</li> </ul> <p>【日時】 平成30年6月1日（金）～6月3日（日）</p> <p>【場所】 ハートピア春江、その他近隣施設</p> <p>【内容】 地場産業、農業、林業、水産、工業、商業、観光</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業展示</li> <li>基調講演</li> <li>即売</li> <li>パネルディスカッション 等</li> </ul> <p>【主催】 産業フェア実行委員会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> <th>出展 事業所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">メインタイトル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第1回</td> <td>22</td> <td>9/18(土).19(日)</td> <td>ハートピア春江</td> <td>116社</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">「新たな時代への挑戦」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>24</td> <td>10/12(金)～14(日)</td> <td>芝政ワールド</td> <td>127社</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">「未来への夢・希望 なるほどさかいのものづくり博」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>26</td> <td>10/25(土).26(日)</td> <td>芝政ワールド</td> <td>106社</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">「未来への夢・希望 なるほどさかいのものづくり博」</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H29.9.17(土)～18(日) 台風18号接近により中止</p>										年度	開催日	開催場所	出展 事業所数			メインタイトル			第1回	22	9/18(土).19(日)	ハートピア春江	116社			「新たな時代への挑戦」			第2回	24	10/12(金)～14(日)	芝政ワールド	127社			「未来への夢・希望 なるほどさかいのものづくり博」			第3回	26	10/25(土).26(日)	芝政ワールド	106社			「未来への夢・希望 なるほどさかいのものづくり博」		
	年度	開催日	開催場所	出展 事業所数																																													
		メインタイトル																																															
第1回	22	9/18(土).19(日)	ハートピア春江	116社																																													
		「新たな時代への挑戦」																																															
第2回	24	10/12(金)～14(日)	芝政ワールド	127社																																													
		「未来への夢・希望 なるほどさかいのものづくり博」																																															
第3回	26	10/25(土).26(日)	芝政ワールド	106社																																													
		「未来への夢・希望 なるほどさかいのものづくり博」																																															

予算	款	02	総務費	項	07	諸費	目	04	防災費
大事業	051	防災事業							予算 説明書
中事業	11	防災行政無線事業						新規 拡充	○ P. 37
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	総務部	
	基本計画	4-1	災害に強い町づくりの推進					安全対策課	
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額			
23,621 千円			18,639 千円			4,982 千円			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円			2,900		20,721				
主な 特定 財源	市債	防災行政無線整備事業債						2,900 千円	
								千円	
								千円	
目的・趣旨	災害時等に迅速な情報伝達を行うため、防災行政無線の機器等の適正な維持管理を行う。								
事業概要	現在のJアラートシステムで配信する災害情報等を追加した場合、受信機の処理能力や容量が不足し、処理時間の遅延が懸念されることから、これらの状況に対応するため、新たな受信機を導入する。								
要等	<p>○ 需用費 1,589 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>光熱水費（防災行政無線拡声支局用電気料252局） 1,089 千円</li> <li>修繕料（防災行政無線修繕） 500 千円</li> </ul> <p>○ 役務費（防災行政無線子局火災保険料） 28 千円</p> <p>三国（64基）丸岡（76基）春江（71基）坂井（44基）</p> <p>○ 委託料 10,211 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気工作物保守点検料（発動発電機） 25 千円</li> <li>緊急通報器保守点検料（Jアラート受信機） 186 千円</li> <li>防災行政無線保守点検料 10,000 千円</li> </ul> <p>○ 使用料 8,893 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット使用料、電波利用料 494 千円</li> <li>MCA利用料 8,399 千円</li> </ul> <p>○ 工事請負費（Jアラート受信システム機器設置） 2,900 千円</p>								

予算	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	05	景観まちづくり費
大	001	景観まちづくり事業							予算 説明書
中	21	三国駅周辺整備事業							新規 拡充 P. 65
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	建設部 都市計画課	
	基本計画	4-7	公共交通網の整備・充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
28,632 千円		278,130 千円			△ 249,498 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	6,000		10,300	2,776	9,556				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金							6,000 千円
	市債	合併特例事業債							10,300 千円
	使用料等	三国駅舎テナント等賃料・電気使用料金							2,776 千円
目的・ 趣旨	えちぜん鉄道三国駅周辺の整備を行い、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興を図る。								
事 業 概 要 等	<p>駅前広場を整備し、駅利用者等の利便性を高めるとともに、地域の人々が日常的に交流し、地域活動やイベント等の情報発信機能を有する駅周辺整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅費 42千円</li> <li>○ 需用費 5,130千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費（施設管理用消耗品費） 70千円</li> <li>・ 光熱水費（電気料・上下水道料） 5,060千円</li> </ul> </li> <li>○ 役務費（火災保険料） 78千円</li> <li>○ 委託料 3,882千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>（施設管理委託料 施設清掃・電気保安管理・消防設備点検等）</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 17,500千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>（三国駅前広場整備工事費）</li> </ul> </li> <li>○ 備品購入費（施設用備品） 2,000千円</li> </ul>								

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路橋りょう維持費
大	001	道路橋りょう維持事業							予算 説明書
中	01	道路橋りょう維持事業							新規 拡充 P. 62
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課	
	基本計画	4-4	身近な生活道路の整備						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
54,499 千円		57,356 千円			△ 2,857 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	3,575			27,500	23,424				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金							3,575 千円
	使用料	道路占用料							27,500 千円
目的・ 趣旨	道路の環境を常に良好な状態に維持することにより、安全、円滑で快適な交通を確保する。								
事 業 概 要 等	<p>市道の舗装、側溝などの道路構造物の維持補修業務、街路樹・道路路肩の除草、照明灯などの道路施設を適正に保持する業務を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 賃金 84千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 清掃賃金</li> </ul> </li> <li>○ 需用費 18,312千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費（市道管理用消耗品費） 200 千円</li> <li>・ 光熱水費（ポンプ等の電気料等） 3,112 千円</li> <li>・ 修繕料（市道修繕料） 15,000 千円</li> </ul> </li> <li>○ 役務費 34千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通信運搬費（跨道橋テレメーター回線使用料） 33 千円</li> <li>・ 火災保険料（アンダー排水ポンプ施設保険料） 1 千円</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 34,369千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 樹木等管理委託料 12,800千円</li> <li>・ 除草委託料 1,500千円</li> <li>・ 計画策定業務委託料 6,500千円</li> <li>・ 踏切保安装置維持管理業務委託料 2,625千円</li> <li>・ 道路施設維持管理委託料 10,944千円</li> </ul> </li> <li>○ 原材料費 1,700千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路舗装補修材、側溝蓋等</li> </ul> </li> </ul>								

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路橋りょう維持費
大	101	道路橋りょう補助事業							予算 説明書
中	06	橋りょう長寿命化事業						新規 ○ 拡充	P. 62
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課	
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
37,500 千円		0 千円			37,500 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	20,350		7,700		9,450				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			20,350 千円				
	市債	合併特例事業債			7,700 千円				
					千円				
目的・ 趣旨	坂井市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全的な補修対策を実施することにより、橋りょうの長寿命化、道路交通の安全・安心及び防災面における道路網の確保を図る。								
事業 概要 等	<p>国が定める統一的な基準（国土交通省道路橋定期点検要領）により、計画的に点検を行い、点検結果を基に長寿命化修繕計画を策定し、橋りょうの補修を行っている。</p> <p>○委託料 26,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量設計業務委託料 6,000 千円</li> <li>・道路ストック点検業務委託料 9,000 千円</li> <li>・橋梁長寿命化計画策定業務委託料 11,000 千円</li> </ul> <p>○工事請負費 11,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路橋りょう維持工事費</li> </ul>								

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費
大	101	道路改良補助事業							予算 説明書
中	10	上安田3号線道路改良事業						新規 ○ 拡充	P. 63
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課	
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
114,500 千円		35,700 千円			78,800 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	62,700		49,200		2,600				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			62,700 千円				
	市債	合併特例事業債			49,200 千円				
					千円				
目的・ 趣旨	上安田3号線は丸岡南中学校の通学路、また、よつば保育園の送迎道路であるため、自転車歩行者道整備を行うことにより、通学生徒及び園児の安全確保を図る。								
事業 概要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体延長 L=974m W=11.3m (車道部 6.75m、歩道部 3.5m×1、他)</li> <li>・全体事業費 400,000千円 ・事業年度 H26～H32</li> </ul> <p>【H30年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路用地の買収、物件移転補償及び道路改良工事</li> </ul> <p>○工事請負費 24,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良工事費</li> </ul> <p>○公有財産購入費 80,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地購入費</li> </ul> <p>○補償、補填及び賠償金 10,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物工作物等移転補償費</li> </ul>								
	平成30年度末 目標進捗率		44 %						

予算	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	環境保全費	
大	事	業	101	環境基本計画推進事業					予算 説明書	
中	事	業	01	環境基本計画推進事務事業			新規 拡充	P. 48		
総合 計画	基本構想	5	美しい自然と共生するまちづくり			所管 部局	産業環境部 環境推進課			
	基本計画	5-1	自然環境の保全と共生							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
3,639 千円		3,736 千円			△ 97 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円					3,639					
主な 特定 財源					千円 千円 千円					
目的・ 趣旨	環境基本計画を推進するため、環境保全団体の活動支援や環境教育イベントを実施し、市民の環境に対する意識向上と環境保全活動の普及を図る。									
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 (委員等報酬) 42 千円</li> <li>○需用費 316 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 (行事等消耗品) 100 千円</li> <li>・食糧費 (会議用膳) 2 千円</li> <li>・印刷製本費 (イベント協力者贈) 24 千円</li> <li>・印刷製本費 (イベントちらし印刷) 190 千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 1,350 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>(環境イベント委託) 650 千円</li> <li>(環境基本計画推進企画運営委託) 700 千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 331 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>(バス借上) 320 千円</li> <li>(入場料) 11 千円</li> </ul> </li> <li>○補助金 (エコアクション活動交付金) 1,600 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>内訳：既存団体 20万円×3団体</li> <li>新規団体 30万円×3団体 (一般)</li> <li>10万円×1団体 (学生)</li> </ul> </li> </ul>									
			目標値	H29実績						
	環境イベント来場者数		3,000名	6,000名/2日間						
	エコアクションさかい補助団体数		5団体	(一般) 3団体 (学生) 1 団体						

予算	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	環境保全費	
大	事	業	101	環境基本計画推進事業					予算 説明書	
中	事	業	06	地球温暖化防止対策事業			新規 拡充	P. 48		
総合 計画	基本構想	5	美しい自然と共生するまちづくり			所管 部局	産業環境部 環境推進課			
	基本計画	5-1	自然環境の保全と共生							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
3,048 千円		533 千円			2,515 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円					3,000 48					
主な 特定 財源	繰入金	寄附市民参画基金繰入金			3,000 千円 千円 千円					
目的・ 趣旨	市自らが率先して地球温暖化防止に取り組むとともに、市内事業所及び市民に広く地球温暖化に関する対策を周知、啓発していくことで温室効果ガス排出量の削減を図る。									
事 業 概 要 等	<p>地球温暖化防止の周知・啓発の取り組みとして、省エネに関する標語の募集を行う。また、子どもたちを対象に地球温暖化関連の出前授業を行い、節電コンテストの参加につなげる。公共機関および市内事業者に対しては、ライトダウンを含む「COOL CHOICE」の呼びかけを継続して行い、CO2削減の取り組みを促す。</p> <p>また、CO2を排出しない電気自動車の普及促進を図るために、公衆用の電気自動車充電器設置に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 (標語・節電コンテスト副賞等) 20 千円</li> <li>○旅費 (エネルギー管理講習会旅費) 10 千円</li> <li>○負担金 (エネルギー管理講習会負担金) 18 千円</li> <li>○補助金 (電気自動車充電設備設置補助金) 3,000 千円</li> </ul> <p>補助額：充電器本体価格の1/4以内。上限75万円。</p>									
			目標値	H29実績						
	温暖化関連出前授業		4校	4校						

予算	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	塵芥処理費												
大	事	業	001	一般廃棄物収集処理事業					予	算											
									説												
									明												
									書												
中	事	業	01	一般廃棄物収集処理事業					新	規											
									拡												
									充												
									P. 50												
綜	合	計	画	基本構	5	美しい自然と共生するまちづくり			所	管											
				基本計	5-2	循環型社会の構築			部	局											
							産	業	環	境											
							部	環	境	推											
							進	課													
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額															
965,003 千円			910,587 千円			54,416 千円															
財	源	内	訳	国	庫	支	出	金	県	支	出	金	市	債	そ	の	他	一	般	財	源
単位：千円																					
450																					
168,438																					
796,115																					
主	な	特	定	財	源																
県		支		出		雑がみチャレンジ回収モデル事業補助金 450 千円															
手		数		料		清掃手数料（塵芥処理、特別集積地収集他） 162,722 千円															
諸		収		入		雑入（塵芥収集地元負担金、空缶等売却収入他） 5,716 千円															
目	的	趣																			
旨																					
一般廃棄物の適正な分別、収集、運搬、処分等により公衆衛生の向上を図るとともにリデュース（reduce 廃棄物の発生抑制）、リユース（reuse 再使用）、リサイクル（recycle 再生利用、再資源化）の3Rを推進し、循環型社会の構築を図る。																					
事	業	概																			
要																					
等																					
○報償費（資源回収チャレンジランキング賞金） 120 千円																					
○旅費 57 千円																					
・指定ごみ袋製造検収旅費他																					
○需用費 1,479 千円																					
・消耗品費（不法投棄防止看板他） 119 千円																					
・印刷製本費（ごみカレンダー印刷費他） 1,360 千円																					
○役務費 13,049 千円																					
・ごみ袋等取扱い手数料 13,000 千円																					
・口座振替手数料 49 千円																					
○委託料 305,417 千円																					
・一般廃棄物収集委託料 245,000 千円																					
・ごみ袋作成委託料 47,500 千円																					
・大型廃品特別収集委託料 9,500 千円																					
・布団リサイクル事業委託料 400 千円																					
・指定収集袋等保管配送委託料 1,300 千円																					
・特定小型家電回収事業委託料 900 千円																					
・小型廃家電回収事業事務従事委託料 97 千円																					
・雑がみ回収ボックス製作委託料 440 千円																					
・雑がみ回収袋製作委託料 280 千円																					
○使用料及び賃借料 15 千円																					
・有料道路通行料																					

予算	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費												
大	事	業	051	社会福祉総務事業					予	算											
									説												
									明												
									書												
中	事	業	01	社会福祉総務事業					新	規											
									拡												
									充												
									○												
									P. 39												
綜	合	計	画	基本構	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			所	管											
				基本計	6-1	地域福祉の充実			部	局											
							市	民	福	祉											
							部	社	会	福											
							社	会	福	祉											
							課														
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額															
13,031 千円			1,296 千円			11,735 千円															
財	源	内	訳	国	庫	支	出	金	県	支	出	金	市	債	そ	の	他	一	般	財	源
単位：千円																					
9,000																					
13																					
4,018																					
主	な	特	定	財	源																
国		庫		支		生活困窮者就労準備支援事業費補助金 9,000 千円															
県		支		出		引揚者給付金等支給事務交付金 13 千円															
千		円				千円															
目	的	趣																			
旨																					
地域共生社会の実現と、住みよいまちづくりを目指し、各事業を実施する。																					
事	業	概																			
要																					
等																					
◆社会福祉事務事業 66 千円																					
道路運送法第78条による福祉有償運送にかかる運営協議会開催費用及び社会福祉事務事業経費。																					
○報償費（有償運送運営協議会委員謝礼） 49 千円																					
○需用費（消耗品、社会福祉課及び各支所の経費） 17 千円																					
◆更生保護事業 163 千円																					
安全で安心な社会の実現のため、住民の更生保護への理解促進と、犯罪予防活動の推進を図る。																					
○負担金（県更生保護事業協会負担金） 163 千円																					
◆社会福祉法人等指導監査事業 802 千円																					
適正な法人運営と社会福祉事業の健全な経営の確保を図る。																					
○需用費（消耗品、書籍購入費） 24 千円																					
○委託料（社会福祉法人等監査業務委託料） 778 千円																					
◆地域力強化推進事業 12,000 千円																					
地域共生社会の実現のため、住民の主体的な支え合いを育む「我が事・丸ごと」の地域づくりを推進する。																					
【負担割合】 国 3/4 市 1/4																					
○委託料（地域力強化推進事業委託料） 12,000 千円																					

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	
大	事	業	051	子育て支援事業					予算 説明書	
中	事	業	01	子ども医療費助成事業					新規 拡充	○ P. 43
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管 部局	市民福祉部 子育て支援課		
	基本計画	6-2	児童福祉の充実							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
308,294 千円		303,697 千円			4,597 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円		97,776			210,518					
主な 特定 財源	県支出金	子ども医療費補助金			93,780 千円					
	県支出金	子ども医療費事務費補助金			3,996 千円					
					千円					
目的・趣旨	少子化対策として、中学3年生までの医療費（保険診療分）の自己負担分を窓口で支払いすることなく受診できる窓口無料化を実施することで、保護者の経済的負担の軽減を図る。									
事業概要等	<p>平成30年度より中学3年生までの医療費（保険診療分）の自己負担分を窓口で支払いをせず受診できる窓口無料化を実施する。</p> <p>○需用費 消耗品費（事務用消耗品費） 14 千円</p> <p>○役務費 11,520 千円 通信運搬費（支払通知はがき郵便料） 20 千円 手数料（事務手数料） 11,500 千円</p> <p>○扶助費（子ども医療扶助費） 296,760 千円 内訳 ・県費補助対象分 187,560 千円 ・市単独分 109,200 千円</p> <p>※ 県費補助対象分 【負担割合】 県 1/2 市 1/2 【助成対象分】 ・0歳児～就学前児童の自己負担分全額 ・小学校1年生～3年生の自己負担分の内、 （通院）1医療機関当り、月額500円を超える分 （入院）月額4,000円を超える分</p> <p>※ 市単独分（全額、市が負担） 【助成対象分】 ・小学校1年生～3年生の県費補助対象外分 ・小学校4年生～中学校3年生の自己負担分</p>									

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	
大	事	業	051	子育て支援事業					予算 説明書	
中	事	業	55	多子世帯子育て支援事業					新規 拡充	○ P. 43
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管 部局	市民福祉部 子育て支援課		
	基本計画	6-2	児童福祉の充実							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
110,074 千円		111,317 千円			△ 1,243 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円				100,000	10,074					
主な 特定 財源	繰入金	地域振興基金繰入金			100,000 千円					
					千円					
					千円					
目的・趣旨	人口減少対策の施策の一つとして、子どもを育てやすい環境づくりを推進するため、多子世帯における経済的負担の軽減を図り、福祉の増進を図ることを目的に「坂井市多子世帯子育てすくすく支援商品券」を交付する。併せて、世帯での購買意欲を高め、市内事業者や商店の経済活性化を図る。									
事業概要等	<p>【対象者】 小学校就学前の第2子以降の子ども</p> <p>【交付額】 第2子の子ども1人当り30,000円相当分の商品券 第3子以降の子ども1人当り50,000円相当分の商品券</p> <p>【利用先】 市内の商品券取扱店</p> <p>○需用費（封筒等印刷費） 44千円</p> <p>○役務費（郵便料） 230千円</p> <p>○委託料（多子世帯子育て支援事業委託料） 2,400千円 委託先：坂井市商工会</p> <p>○扶助費（多子世帯子育て支援手当） 107,400千円</p>									

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							予算 説明書
中事業	46	ひとり親家庭児童学習支援事業					新規 拡充	○	P. 44
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管 部局	市民福祉部 子育て支援課	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
1,460 千円		0 千円			1,460 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	730	365		73	292				
主な 特定 財源	国庫支出金	ひとり親家庭児童学習支援事業補助金			730 千円				
	県支出金	ひとり親家庭児童学習支援事業補助金			365 千円				
	負担金	ひとり親家庭児童学習支援事業負担金			73 千円				
目的・ 趣旨	精神面や経済面で不安定な状況におかれているひとり親家庭の児童等に対して、ボランティア講師による子どもたちが気軽に参加できる学習会を開催して、子どもたちの夢をかなえるための支援を実施し、経済的原因からの教育格差の解消を図る。								
事業 概要 等	<p>【負担割合】 国 1/2 県1/4 市 1/4</p> <p>【対象者】 ひとり親家庭の子ども（小学1年生～中学3年生）</p> <p>【事業内容】 ①基本的な生活習慣の習得支援や生活指導 ②学習習慣の定着等の学習支援</p> <p>【委託先】 坂井市母子寡婦福祉連合会</p> <p>○委託料（ひとり親家庭児童学習支援事業委託料） 1,460 千円</p>								

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	701	保育士確保対策事業							予算 説明書
中事業	01	保育士確保対策事業					新規 拡充	○	P. 44
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管 部局	市民福祉部 子育て支援課	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
1,939 千円		0 千円			1,939 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	300				1,639				
主な 特定 財源	国庫支出金	保育対策総合支援事業費補助金			300 千円				
					千円				
					千円				
目的・ 趣旨	保育士の資格を持つ方の復帰及び再就職を支援し、公立私立を問わず安定的な人材を確保して教育・保育の質の向上のために坂井市保育士支援バンクを設置して、子育て支援の充実を図る。								
事業 概要 等	<p>【負担割合】 国 1/2（賃金、食糧費、保育士就職支援金を除く） 市 1/2</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の資格を持つ方に坂井市保育士支援バンクに登録してもらい、保育園等に復帰及び再就職する場合は研修の受講や就職支援金の補助等を行う。</li> <li>潜在保育士の掘り起こしのために坂井市保育士支援バンクへの登録を広く周知する。</li> </ul> <p>○賃金（保育実技等研修時賃金） 335 千円</p> <p>○報償費（講師謝礼） 200 千円</p> <p>○需用費（食糧費、パンフレット等印刷製本費） 104 千円</p> <p>○役務費（広告料） 300 千円</p> <p>○補助金（保育士就職支援金）@100千円×10名 1,000 千円</p>								



予算	款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費	
大	事	業	051	生活困窮者自立支援事業			予算 説明書
中	事	業	01	生活困窮者自立支援事業			新規 拡充 ○ P. 45
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			所管	市民福祉部
	基本計画	6-8	安定した社会保障制度の確立			部局	福祉総合相談室
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額			
39,455 千円		30,160 千円		9,295 千円			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円	27,832				11,623		
主な 特定 財源	国庫支出金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金			11,111 千円		
	国庫支出金	生活困窮者就労準備支援事業費補助金			16,721 千円		
目 的 ・ 趣 旨	生活困窮者自立支援法に基づき、多様で複合的な課題を有する生活保護に至る前の生活困窮者に対し、包括的な支援を行うことを目的とし、各事業を有機的に連携させて効果的に実施する。						
事 業 概 要 等	<p>◆坂井市自立促進サポート事業（自立相談支援事業） 14,455千円                      専門職種を配置し、生活困窮者の相談に応じるとともに、アセスメントを実施して個々人の状態にあったプランを作成し、関係機関への同行訪問や就労支援員による就労支援等を行うなど、自立に向けた人的支援を包括的に提供する。                      【負担割合】 国 3/4 市 1/4                      【委託先】 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会                      ○委託料 （自立促進サポート事業委託料） 14,455千円</p> <p>◆住居確保給付金 360千円                      離職により住宅を失った生活困窮者等に対し、家賃相当の「住居確保給付金」を有期で支給する。                      【負担割合】 国 3/4 市 1/4                      ○扶助費 （住居確保給付費） 360千円</p> <p>◆一時生活支援事業 567千円                      一定の住居を持たず、かつ、資産及び収入額が一定額以下である生活困窮者に対して、一時的な生活の場として衣食住を提供し、安定した生活支援を行う。                      【負担割合】 国 2/3 市 1/3                      ○需用費 195千円                      ・消耗品費 （保健衛生消耗品費） 15千円                      ・光熱水費 （電気、ガス、水道料） 180千円</p>						
【次頁へ】 …							

予算	款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費	
大	事	業	051	生活困窮者自立支援事業			予算 説明書
中	事	業	01	生活困窮者自立支援事業			新規 拡充 ○ P. 45
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			所管	市民福祉部
	基本計画	6-8	安定した社会保障制度の確立			部局	福祉総合相談室
<p>…【前頁より】</p> <p>○役務費 12千円                      ・手数料（クリーニング、水道開閉栓料） 8千円                      ・火災保険料 4千円                      ○使用料及び貸借料（住宅借上料） 360千円</p> <p>◆学習支援事業 134千円                      生活保護世帯の子どもを含む生活困窮世帯の子どもに対する学習支援や居場所づくり、養育に関する保護者への助言を行う。                      【負担割合】 国 1/2 市 1/2                      ○報償費（学習支援講師謝礼） 134千円</p> <p>◆坂井市就労支援ネットワーク事業（就労準備支援事業） 11,400千円                      直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫した支援を行う。                      【負担割合】 国 2/3 市 1/3                      【委託先】 社会福祉法人 かすみが丘学園                      ○委託料（就労支援ネットワーク事業委託料） 11,400千円</p> <p>◆家計相談支援事業 8,739千円                      家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計に関するアセスメントを行い、家計再生の計画及び家計に関する個別のプランを作成し、利用者の家計管理の意欲を引き出すよう支援する。                      【負担割合】 国 2/3 市 1/3                      【委託先】 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会                      ○委託料（家計相談支援事業委託料） 8,739千円</p>							
【次頁へ】 …							

予算	款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費	
大事業	051	生活困窮者自立支援事業				予算 説明書	
中事業	01	生活困窮者自立支援事業				新規 拡充	○ P. 45
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管	市民福祉部	
	基本計画	6-8	安定した社会保障制度の確立		部局	福祉総合相談室	
事 業 概 要 等	…【前頁より】						
	◆坂井市多機関の協働による包括的支援体制構築事業 3,800千円 複合的な課題を抱える相談者等に対して、必要な相談支援が円滑に提供されるよう、本市において包括的に受け止める総合的な相談支援体制の構築を図るため、各相談支援機関等の関係者で構成する相談支援包括化推進会議を設置（運営）する。本推進会議では、相談支援の包括化を図るための各相談支援機関の具体的な連携方法や市民が抱える福祉ニーズの把握などの意見交換を行う。						
	厚労省モデル事業（国庫補助）の活用 「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業 【負担割合】 国：3/4 市：1/4						
	○報償費（委員謝礼、講師等謝礼） 504千円						
	○旅費（中央研修特別旅費） 564千円						
	○需用費（事務消耗品費、会議賄） 32千円						
	○委託料（「坂井市多機関の協働による包括的支援体制構築事業」支援業務委託） 2,160千円						
	○備品購入費（基幹系端末） 540千円						

予算	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	
大事業	101	小学校施設整備事業				予算 説明書	
中事業	01	小学校施設整備事業				新規 拡充	○ P. 69
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり		所管	教育委員会事務局	
	基本計画	7-2	学校教育の充実		部局	教育総務課	
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額			
402,102 千円		0 千円		402,102 千円			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円	83,247		282,000		36,855		
主な 特定 財源	国庫支出金	施設整備費補助金		83,247 千円			
	市債	合併特例事業債		282,000 千円			
				千円			
目的 ・ 趣 旨	学校施設の経年使用による損傷の改修、機能低下・用途変更に対する、復旧対応措置を行うことで、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施、建物の耐久性の確保を図る。						
事 業 概 要 等	○役務費 36千円						
	・大石小仮設校舎確認申請手数料 36千円						
	○委託料 9,066千円						
	・春江西小 中校舎 工事監理委託料 3,480千円						
	・大石小 北校舎 工事監理委託料 5,586千円						
○工事請負費 393,000千円							
・春江西小 中校舎 大規模改造工事 148,200千円							
・大石小 北校舎 大規模改造工事 214,000千円							
・大石小 仮設校舎建設工事 30,800千円							

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費																								
大	事業	101	学校・学級運営支援事業					予算 説明書																									
中	事業	01	学校・学級運営支援事業					新規 拡充	○	P. 67																							
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課																									
	基本計画	7-2	学校教育の充実																														
本年当初度予算額		前年度当初予算額			増減額																												
88,497 千円		82,935 千円			5,562 千円																												
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																												
単位：千円		2,908			85,589																												
主な 特定 財源	県支出金	学校運営支援員派遣事業補助金					2,908 千円																										
目的・趣旨	<p>小中学校の学校・学級運営を支援することにより、教員の業務負担を軽減し、児童生徒に対する指導・教材研究等に注力できる体制を整備するため、学級運営を支援する学級サポーター及び事務補助を行う学校運営支援員を配置する。 また、中学校に生徒相談員を配置し、不登校の未然防止や不登校生徒等の早期の学級復帰を図る。</p>																																
概要	<p>小中学校との協議により気がかりな児童生徒等の状況を確認し、学級運営を支援する学級サポーター等を配置する。また、本年度より県補助を受けて、多忙となっている学校教員の事務を補助する臨時職員を配置する。</p>																																
事業等	<table border="0"> <tr> <td>◆学級運営支援事業</td> <td>83,935 千円</td> </tr> <tr> <td>○賃金（臨時職員）</td> <td>83,525 千円</td> </tr> <tr> <td>・小中学校学級サポーター（57名）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中学校生徒相談員（8名）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○報償費（支援員研修講師謝礼他）</td> <td>100 千円</td> </tr> <tr> <td>○旅費（普通旅費・特別旅費）</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td>○需用費（食糧費）</td> <td>2 千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料（修学旅行引率業務委託料）</td> <td>108 千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料（車両借上料、入場料）</td> <td>125 千円</td> </tr> <tr> <td>◆学校運営支援事業</td> <td>4,562 千円</td> </tr> <tr> <td>【負担割合】県2/3、市1/3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○賃金（臨時職員）</td> <td>4,562 千円</td> </tr> </table>									◆学級運営支援事業	83,935 千円	○賃金（臨時職員）	83,525 千円	・小中学校学級サポーター（57名）		・中学校生徒相談員（8名）		○報償費（支援員研修講師謝礼他）	100 千円	○旅費（普通旅費・特別旅費）	75 千円	○需用費（食糧費）	2 千円	○委託料（修学旅行引率業務委託料）	108 千円	○使用料及び賃借料（車両借上料、入場料）	125 千円	◆学校運営支援事業	4,562 千円	【負担割合】県2/3、市1/3		○賃金（臨時職員）	4,562 千円
◆学級運営支援事業	83,935 千円																																
○賃金（臨時職員）	83,525 千円																																
・小中学校学級サポーター（57名）																																	
・中学校生徒相談員（8名）																																	
○報償費（支援員研修講師謝礼他）	100 千円																																
○旅費（普通旅費・特別旅費）	75 千円																																
○需用費（食糧費）	2 千円																																
○委託料（修学旅行引率業務委託料）	108 千円																																
○使用料及び賃借料（車両借上料、入場料）	125 千円																																
◆学校運営支援事業	4,562 千円																																
【負担割合】県2/3、市1/3																																	
○賃金（臨時職員）	4,562 千円																																

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費																		
大	事業	101	小学校通学支援事業					予算 説明書																			
中	事業	01	小学校通学支援事業					新規 拡充		P. 70																	
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり				所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課																			
	基本計画	7-2	学校教育の充実																								
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額																						
87,969 千円		83,467 千円			4,502 千円																						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																						
単位：千円				6,010	81,959																						
主な 特定 財源	諸収入	雑入（スクールバス利用者協力金）					6,010 千円																				
目的・趣旨	<p>市内の小学校に通学する児童に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全・安心な通学を確保することを目的とする。</p>																										
概要	<p>遠距離通学者の通学距離に応じて、委託スクールバスの運行や路線バス利用料金の補助を行う。</p>																										
事業等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生～3年生</td> <td>学校からの距離で、概ね1.5km以上の地区</td> </tr> <tr> <td>4年生～6年生</td> <td>学校からの距離で、概ね2.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ1.5km以上の地区</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用期間は4月～3月（8月は除く）</p> <table border="0"> <tr> <td>○需用費（乗車証印刷製本費）</td> <td>35 千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料（スクールバス運行業務）</td> <td>80,500 千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料（車両借上料 三国地区）</td> <td>134 千円</td> </tr> <tr> <td>○補助金</td> <td>7,300 千円</td> </tr> <tr> <td>・通学費補助金</td> <td>6,800 千円</td> </tr> <tr> <td>・スクールバス停建設補助金</td> <td>500 千円</td> </tr> </table>									区分	要件	1年生～3年生	学校からの距離で、概ね1.5km以上の地区	4年生～6年生	学校からの距離で、概ね2.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ1.5km以上の地区	○需用費（乗車証印刷製本費）	35 千円	○委託料（スクールバス運行業務）	80,500 千円	○使用料及び賃借料（車両借上料 三国地区）	134 千円	○補助金	7,300 千円	・通学費補助金	6,800 千円	・スクールバス停建設補助金	500 千円
区分	要件																										
1年生～3年生	学校からの距離で、概ね1.5km以上の地区																										
4年生～6年生	学校からの距離で、概ね2.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ1.5km以上の地区																										
○需用費（乗車証印刷製本費）	35 千円																										
○委託料（スクールバス運行業務）	80,500 千円																										
○使用料及び賃借料（車両借上料 三国地区）	134 千円																										
○補助金	7,300 千円																										
・通学費補助金	6,800 千円																										
・スクールバス停建設補助金	500 千円																										

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
大事業	101	中学校通学支援事業						予算 説明書			
中事業	01	中学校通学支援事業						新規 拡充	P. 71		
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり				所管 部局	教育委員会事務局			
	基本計画	7-2	学校教育の充実				部局	学校教育課			
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額						
49,222 千円		47,889 千円			1,333 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円				6,000	43,222						
主な 特定 財源	諸収入	雑入（スクールバス利用者協力金）			6,000 千円						
目的・趣旨	市内の中学校に通学する生徒に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全、安心な通学を確保することを目的とする。										
事業概要等	学校から一定距離以上の地区を対象としたスクールバスの委託運行や路線バス利用料金への補助、学校単位で独自に運行している通学バスへの補助を行う。										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全学年</td> <td>学校からの距離で、概ね4.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ3.0km以上の地区</td> </tr> </tbody> </table>		区分	要件	全学年	学校からの距離で、概ね4.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ3.0km以上の地区	※利用期間は4月～3月（8月は除く）				
区分	要件										
全学年	学校からの距離で、概ね4.0km以上の地区 冬期間（12月～2月）のみ3.0km以上の地区										
	○委託料（スクールバス運行）	46,000 千円									
	○補助金（通学バス運行支援事業補助金）	3,222 千円									

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	体育施設費
大事業	001	体育施設管理事業						予算 説明書	
中事業	01	体育施設管理事業						新規 拡充	P. 77
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり				所管 部局	教育委員会事務局	
	基本計画	7-5	生涯スポーツの振興				部局	生涯学習スポーツ課	
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
328,224 千円		543,985 千円			△ 215,761 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円			30,900	42,718	254,606				
主な 特定 財源	繰入金	まちづくり整備基金繰入金			30,000 千円				
	諸収入	雑入（B&G海洋センター修繕助成金）			8,700 千円				
	市債	合併特例事業債			30,900 千円				
目的・趣旨	スポーツ環境の整備充実を図るため、坂井市の総合計画と整合させながら、既存の体育施設が安全で安心して利用できるよう施設の管理を図る。								
事業概要等	◆体育施設維持管理事業						295,224千円		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校体育施設開放事業 小・中学校の体育施設は、学校行事に支障をきたさない範囲で社会体育に開放し、市民の健康増進やスポーツの振興を図る。また、利用者の利便性を考慮し、財団法人坂井市体育協会に事業委託している。</li> <li>●市内の体育施設を指定管理者に委託する。 三国運動公園屋内温水プール、丸岡フィットネスセンター及び丸岡B&amp;G海洋センターの3施設については、アクアスポーツ株式会社に、残りの43施設については、公益財団法人坂井市体育協会に体育施設の管理運営を委託する。</li> </ul>								
	○旅費（B&G全国サミット他）	83千円							
	○需用費（施設修繕料）	200千円							
	○役務費（火災保険料他）	721千円							
	○委託料	229,329千円							
	・学校開放事業委託料	7,000千円							
	・体育施設指定管理者委託料	179,829千円							
	・屋内温水プール・フィットネスセンター指定管理者委託料	42,500千円							
	○使用料及び賃借料（土地借上料）	29,499千円							
	○工事請負費	34,500千円							
	・丸岡B&G海洋センタープール缶体塗替え工事（地域海洋センター助成対象）	8,600千円							
	・丸岡B&G海洋センター温水ボイラー取替工事（地域海洋センター助成対象）	3,300千円							
	・丸岡B&G海洋センタートイレ洋式化工事（地域海洋センター助成対象）	2,600千円							
	【次頁へ】…								

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	体育施設費		
大	事	業	001	体育施設管理事業					予	算	説明書
中	事	業	01	体育施設管理事業					新	規	P. 77
綜	合	計	画	基本構	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり		所	管	教育委員会事務局	
				基本計	7-5	生涯スポーツの振興		部	局	生涯学習スポーツ課	
<p>…【前頁より】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三国運動公園高圧ケーブル取替工事 2,800千円</li> <li>・三国運動公園環境整備工事 9,000千円 (樹木伐採剪定・ベンチ・外灯等)</li> <li>・丸岡スポーツランド合宿所ボイラー入替工事 4,800千円</li> <li>・丸岡フィットネスセンター空調設備改修工事 3,400千円 (トレーニング室)</li> </ul> <p>○備品購入費(施設用備品購入費) 550千円  <ul style="list-style-type: none"> <li>・三国運動公園陸上競技場砂場カバー購入</li> </ul> ○負担金(B&amp;G地域海洋セカ-連絡協議会負担金) 42千円  ○補償金(体育施設周辺補償費) 300千円</p> <p>◆体育施設整備事業 33,000千円            新幹線整備事業により、東側駐車場(142台)の機能が失われるに伴い、それを補うものとして、また現況における駐車場不足の解消、さらに平成30年に開催される国体のサッカー競技を円滑に運営するために、新たに駐車場を整備し利用者の利便性の向上を図る。</p> <p>●丸岡スポーツランド駐車場整備工事(丸岡町長崎地係)            敷地面積:12,000㎡            駐車台数(完成時)普通車314台、大型車13台            (暫定時)普通車210台、大型車13台            全体工事費 120,000千円            H29年度工事内容 盛土工、擁壁工、側溝工、舗装工等            H30年度完成予定</p> <p>○工事請負費 33,000千円  <ul style="list-style-type: none"> <li>・丸岡スポーツランド 駐車場整備工事</li> </ul> </p>											

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
大	事	業	151	国体推進事業					予	算	説明書
中	事	業	01	国体推進事業					新	規	P. 76
綜	合	計	画	基本構	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり		所	管	教育委員会事務局	
				基本計	7-5	生涯スポーツの振興		部	局	国体推進課	
			本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額				
			385,682 千円		108,170 千円		277,512 千円				
財源内訳		国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位:千円				179,419				165,000		41,263	
主な特定財源		県支出金		福井しあわせ元気国体競技別補助金				179,173 千円			
		県支出金		わがまち健康づくり応援事業補助金				246 千円			
		繰入金		地域振興基金繰入金				165,000 千円			
目的・趣旨		福井しあわせ元気国体・大会の坂井市開催競技において円滑で盛況に開催すると共に、全国から来訪する選手・監督をはじめ役員、報道員、視察員、観戦者等に笑顔のおもてなしでお迎えし、坂井市の食べ物、観光地、歴史文化など、坂井市の良さを余すことなくアピールする事を目的とする。									
事業概要		福井しあわせ元気国体・大会の目的を達成するために、坂井市実行委員会と協議策定した事業計画、設計、要項等を基に、市民総参加で全国から訪れる方々をお迎えし、坂井市の良さを余すことなく情報発信する。									
		○賃金(臨時職員賃金)						9,504千円			
		○需用費(事務用消耗品)						15千円			
		○役務費(専用回線使用料)						264千円			
		○委託料(コピー機保守点検委託料)						400千円			
		○使用料及び賃借料(パソコン・コピー機賃借料)						499千円			
		○負担金						375,000千円			
								<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井しあわせ元気国体坂井市実行委員会負担金</li> <li>総務費(委員会費・事務局費)、</li> <li>開催推進費(推進費、事業費、広報啓発費)</li> <li>本大会事業費(サッカー、バレーボール、デモスポ経費、全体事業経費)</li> </ul>			

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化財保護費	
大	事	業	051	文化財保存事業				予算 説明書		
中	事	業	16	丸岡城国宝化推進事業				新規 拡充	P. 74	
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり				所管 部局	教育委員会事務局 丸岡城国宝化推進室		
	基本計画	7-4	歴史・文化・芸術の伝承と振興							
		本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額				
		13,899 千円		16,103 千円		△ 2,204 千円				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円			3,026						10,873	
主な 特定 財源	県支出金		丸岡城天守学術調査事業補助金				3,026 千円			
							千円			
							千円			
目的 趣旨	丸岡城の国宝化に向けて、丸岡城の歴史的価値を明らかにするための調査研究を行う。 平成27年度からの調査成果について、報告書として取りまとめて刊行する。 収集した資料等を市民に公開し、市民の丸岡城に対する認識を高めていく。									
事 業 概 要 等	丸岡城調査委員会の開催 類例調査(和歌山城、小諸城、岡山城、広島城等)、石垣調査、構造調査等の実施 講演会の開催(丸岡城調査研究事業の成果等の公表) 報告書刊行 ○賞金(臨時職員賃金) 4,408千円 ○報償費 3,574千円 ・講師、協力者謝礼 108千円 ・委員謝礼 1,296千円 ・所見作成、調査協力謝礼 2,170千円 ○旅費(類例調査等随行旅費他) 533千円 ○需用費 1,872千円 ・消耗品費(事務用消耗品) 140千円 ・燃料費(LPガス、灯油代) 96千円 ・食糧費 6千円 ・印刷製本費(報告書、ポスターパンフレット印刷)1,130千円 ・光熱水費、修繕料 500千円 ○役務費(郵便料、電話料、火災保険料) 206千円 ○委託料 1,611千円 ・事務所コピー機保守点検委託料 240千円 ・調査委託料(福井工大研究委託) 1,371千円 ○使用料及び賃借料(コピー機・画像処理用パソコンリース他) 645千円 ○備品購入費(データ保存用ハードディスク) 50千円 ○負担金補助及び交付金(丸岡城天守を国宝にする市民の会事業補助金)1,000千円									

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業				予算 説明書		
中	事	業	16	観光ビジョン戦略事業				新規 拡充	P. 60	
総合 計画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり				所管 部局	産業環境部 観光産業課		
	基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり							
		本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額				
		36,200 千円		40,301 千円		△ 4,101 千円				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円			4,500				11,500		20,200	
主な 特定 財源	県支出金		教育旅行誘致推進事業補助金				4,500 千円			
	繰入金		地域振興基金繰入金				11,500 千円			
							千円			
目的 趣旨	地域全体の観光PRを行うことにより、宿泊を伴う滞在型観光の推進、各種観光資源を活用した坂井市観光ブランドの構築を行う。また、様々な業種と連携して、観光産業の裾野を広げながら、市域全域への経済効果の波及を図る。									
事 業 概 要 等	坂井市観光ビジョン戦略基本計画に基づき、坂井市観光連盟が推進母体となり積極的に着地型観光ツアーの造成を図るとともに、効果的な出向宣伝や情報発信等を実施する。 ○需用費(消耗品費) 200 千円 ・観光PR用ノベルティグッズ ○役務費(広告料) 389 千円 ・FM福井ぎゅっとねっと広告料 ○委託料 14,000 千円 ・観光ビジョン戦略事業業務委託料 13,800 千円 【事業委託先】一般社団法人坂井市観光連盟 【新規事業】FAMツアー実施(旅行・観光事業者に対する視察ツアー) 「北前船寄港地フォーラム」誘致のための情報収集 ・竹田シダレザクラまつり警備委託料 200 千円 ○負担金 184 千円 ・コンベンション開催負担金 ○補助金 21,427 千円 ・坂井市学生合宿促進事業費補助金(県1/2) 8,500 千円 ・坂井市観光連盟運営補助金 12,927 千円 【補助経費】人件費 12,595千円 運賃(車両リース料) 332千円									

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	26	周遊・滞在型観光推進事業			新	規	P. 60	
							拡	充		
綜	合	計	画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり		所	管	
				基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり		部	局	
								産	業	
								環	境	
								部	課	
								観	光	
								産	業	
								課		
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
6,075 千円			4,750 千円			1,325 千円				
財	源	内	訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円								6,075		
主	な	特	定						千	
財									円	
源									千	
									円	
目	的	・	趣	北陸新幹線敦賀延伸開業や福井国体・東京オリンピックの開催等を見据え、あわ						
旨				ら市と連携をして観光地の魅力向上を図るとともに、観光地間や周辺の観光資源を						
				結び付け、また、二次交通等を充実するなどし、広域的な周遊滞在型観光エリアを						
				創出し、更なる観光客誘客や観光消費額の拡大を図る。						
事	業	概	要	○ 負担金					6,075 千円	
				・ 周遊滞在型観光推進事業負担金						
				【H30事業計画内容】						
				・ あわら温泉・三国温泉魅力向上推進事業					3,325 千円	
				周遊チケットや現地アクティビティの販売促進、旅行商品化						
				・ 路線バスおよびタクシー&レンタカー活用事業					2,000 千円	
				・ 事務局運営費用負担金					750 千円	
				【実施主体】 坂井・あわらエリア周遊滞在型観光推進委員会						

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	31	越前加賀インバウンド推進事業			新	規	P. 60	
							拡	充		
綜	合	計	画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり		所	管	
				基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり		部	局	
								産	業	
								環	境	
								部	課	
								観	光	
								産	業	
								課		
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
21,254 千円			21,474 千円			△ 220 千円				
財	源	内	訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円				10,565				10,689		
主	な	特	定	国庫支出金	地方創生推進交付金			10,565 千円		
財									千	
源									円	
									千	
									円	
目	的	・	趣	越前加賀地域の自然や宗教文化・食など地域資源を見直し、他地域にはない個性						
旨				や特徴を生かし、その魅力向上及びネットワークの構築、情報発信を図りながら、						
				地元住民の愛着を深めるとともに、海外等からの誘客を推進し、観光振興と地域経						
				済の活性化に寄与する。						
事	業	概	要	○ 負担金					21,254 千円	
				・ 越前加賀インバウンド推進機構負担金						
				【H30事業計画内容】						
				(受け入れ体制整備)						
				・ 受入れ体制・滞在環境整備に関するシステム整備					13,730 千円	
				・ 観光ガイド及びコンシェルジュ育成					667 千円	
				・ インフォメーション強化システム整備					1,333 千円	
				(商品開発等の広域連携強化)						
				・ 交通拠点を生かした海外誘客戦略の策定					600 千円	
				・ 広域連携プランの商品販売及び独自運用の検討					600 千円	
				・ セールスコール開催					1,500 千円	
				・ 広報・プロモーション					2,500 千円	
				(観光ビジネスモデルの構築)						
				・ 広域連盟DMO設立検討調査					200 千円	
				(事務局運営)						
				・ 事務局運営費					124 千円	

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費
大	事	業	001	観光振興事業				予算 説明書	
中	事	業	36	北前船寄港地フォーラム開催事業			新規 拡充	○	P. 60
総合 計画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり			所管 部局	産業環境部 観光産業課		
	基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額					
3,000 千円		0 千円		3,000 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円					3,000				
主な 特定 財源					千円 千円 千円				
目的・ 趣旨	江戸時代から明治期まで、日本海、瀬戸内海経由で北海道と大阪を結び、物資運搬の役割を担った「北前船」を通じて、寄港地同士の連携や交流による地域活性化を目的として行われているフォーラムを、平成30年7月に坂井市において開催する。三國湊が担ってきた歴史的役割を市内外に対して広く知らしめるとともに、三國湊町並びに坂井市の魅力を全国に発信する。								
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 補助金 3,000 千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北前船寄港地フォーラムin坂井市三國湊実行委員会補助金</li> </ul> </li> <li>【日時】 平成30年7月12日（木）～7月14日（土）</li> <li>【内容】 北前船交流研究会、エクスカーショ ン 開会、オープニング 基調講演、パネルディスカッション、視察 等</li> <li>【主催】 北前船寄港地フォーラムin坂井市三國湊実行委員会</li> </ul>								

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	観光施設費						
大	事	業	101	観光施設管理運営事業				予算 説明書							
中	事	業	06	ゆあぼ～と管理運営事業			新規 拡充		P. 60						
総合 計画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり			所管 部局	産業環境部 観光産業課								
	基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり												
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額											
78,523 千円		82,529 千円		△ 4,006 千円											
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源										
単位：千円					35,100 43,423										
主な 特定 財源	市債	合併特例事業債			35,100 千円 千円 千円										
目的・ 趣旨	温泉施設として観光客や市民に対し憩いの場を提供するため、三國温泉ゆあぼ～とを適切に管理運営する。また、三國温泉として、民宿、旅館及び休暇村越前三國への円滑な給湯業務を実施する。														
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 役務費（火災保険料） 23 千円</li> <li>○ 委託料 39,500 千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三國温泉ゆあぼ～と指定管理者委託料</li> <li>【指定管理者】 イワシタ物産株式会社</li> <li>【指定期間】 平成28年4月1日から平成31年3月31日</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 39,000 千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空調設備一部更新工事</li> </ul> </li> </ul> <p>【施設概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名称 三國温泉ゆあぼ～と</li> <li>・ 給湯戸数 内湯組合 18施設</li> </ul> <p>【利用者実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28実績</td> <td>H27実績</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>153,285人</td> <td>166,793人</td> </tr> </table>										H28実績	H27実績	利用者数	153,285人	166,793人
	H28実績	H27実績													
利用者数	153,285人	166,793人													